

県立高等学校の在り方検討委員会 参考資料

令和5年9月19日

高知県教育委員会事務局 高等学校課・高等学校振興課

第1回 県立高等学校の在り方検討委員会 参考資料

・旧学区別中学卒業生数の推移	1
・中学校卒業生の進学率の推移	2
・市町村別中学校卒業生の公立高等学校への主な進学先	3
・令和5年度高知県の高等学校の生徒数	4
・高知県立高等学校の定員充足率	7
・学級数別学校一覧	8
・高知県公立高等学校入学者選抜の概要	10
・令和5年度県立高等学校募集学級数別学校一覧	11
・令和5年度県立高等学校の学科及びコース一覧	12
・令和5年度高知県公立高等学校入学者選抜における学力検査の結果	13
・県立高等学校及び県立中学校の改編等の実施状況	14
・高知県の公立及び私立の高等学校卒業生数の進路別推移（全日制・定時制の合計）	17
・高知県の公立高等学校の国公立大学進学者数の推移、 高知県の公立高等学校卒業生の就職内定率の推移	18
・県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について（概要版）	19
・遠隔教育推進事業の経緯	49
・令和の日本型学校教育の構築を目指して	51
・新しい時代の高等学校教育の実現に向けた制度の改正等について（概要）	53

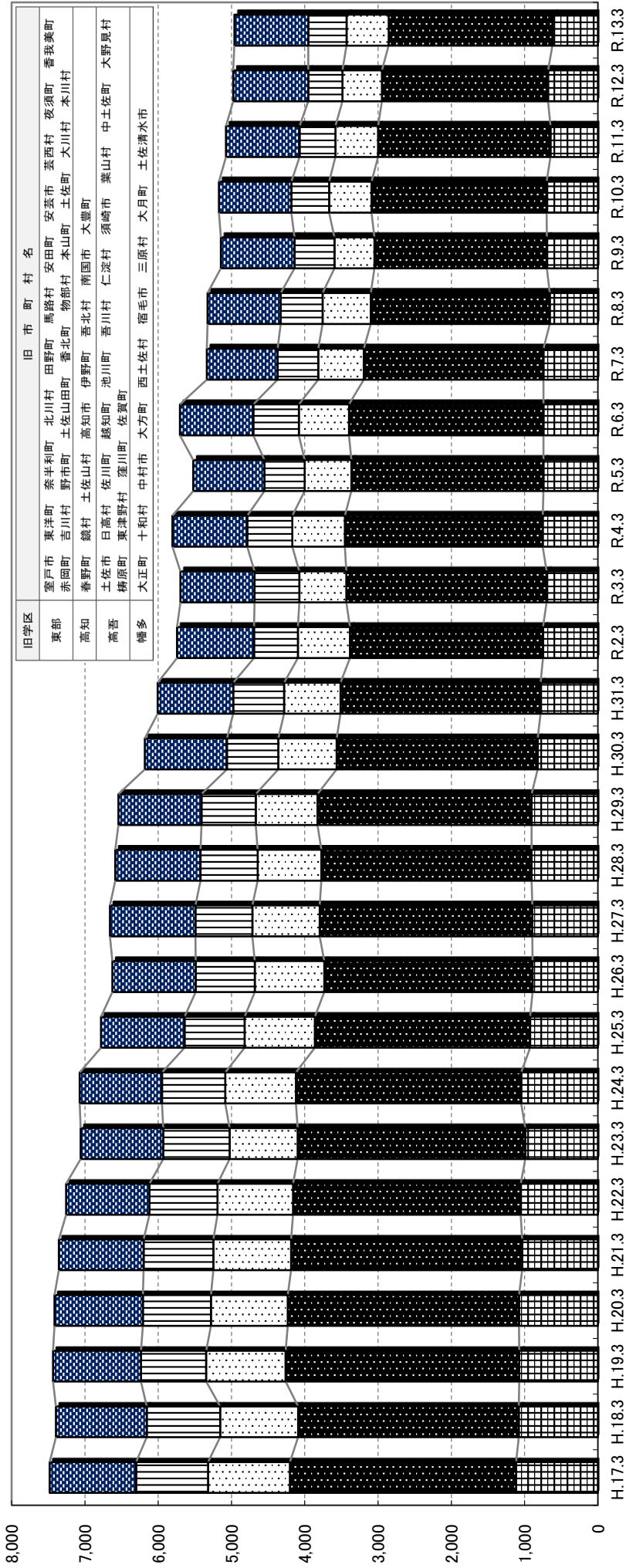
その他の参考資料

- ・令和5年度高知県の教育
- ・第2期教育等の振興に関する施策の大綱（第3次改訂版）、第3期高知県教育振興基本計画（第3次改訂版）【概要版】
- ・県立高等学校再編振興計画・「前期実施計画」
- ・県立高等学校再編振興計画「後期実施計画」
- ・令和5年度高知県立高等学校 学校概要
- ・「これからの本県産業教育の在り方」について（答申）【高知県産業教育審議会】
- ・高知県産業振興計画PR版パンフレット ver.4

旧学区別中学卒業生数の推移

※H17.3~R13.3 但し、R4.3以降は推定

東部学区
 高知学区
 高吾学区
 幡多学区
 私立

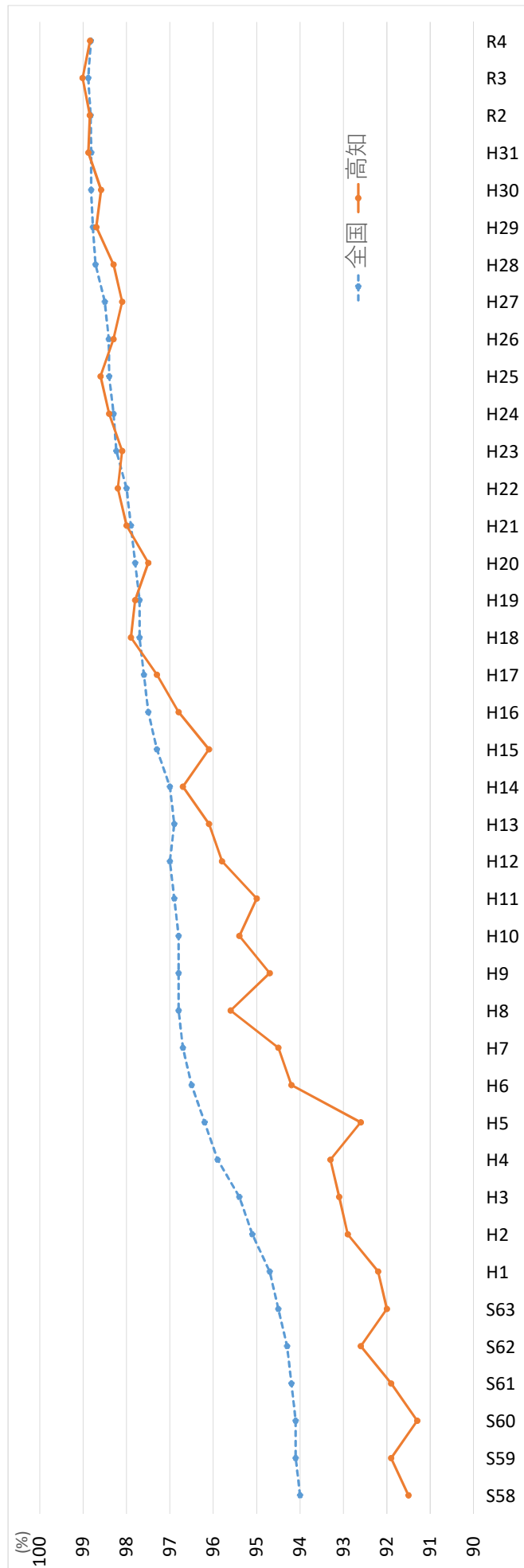


学区	H.17.3	H.18.3	H.19.3	H.20.3	H.21.3	H.22.3	H.23.3	H.24.3	H.25.3	H.26.3	H.27.3	H.28.3	H.29.3	H.30.3	H.31.3	R.2.3	R.3.3	R.4.3	R.5.3	R.6.3	R.7.3	R.8.3	R.9.3	R.10.3	R.11.3	R.12.3	R.13.3
東部学区	1,116	1,080	1,073	1,078	1,033	1,052	991	1,047	926	890	896	905	906	821	783	750	701	754	742	744	742	656	697	699	646	680	621
高知学区	3,086	3,011	3,188	3,156	3,107	3,107	3,107	3,072	2,938	2,843	2,902	2,869	2,921	2,744	2,730	2,634	2,732	2,700	2,623	2,653	2,454	2,444	2,352	2,389	2,353	2,267	2,235
高吾学区	1,117	1,062	1,084	1,045	1,058	1,032	929	965	958	950	917	870	842	797	770	711	640	715	635	682	621	656	547	580	582	539	575
幡多学区	982	1,003	891	931	953	930	903	865	817	806	777	778	739	701	693	597	614	616	551	622	556	571	543	516	491	466	521
私立	1,180	1,239	1,200	1,204	1,158	1,136	1,127	1,123	1,142	1,137	1,166	1,163	1,135	1,121	1,032	1,051	1,008	1,022	971	1,003	965	999	1,006	987	1,002	1,024	1,009
合計	7,481	7,395	7,436	7,414	7,357	7,257	7,057	7,072	6,781	6,626	6,658	6,585	6,543	6,184	6,008	5,743	5,695	5,807	5,522	5,704	5,338	5,326	5,145	5,171	5,074	4,976	4,961
R4.3卒業生比																											
前年度比																											

※H18までは旧市町村での学区
 ※日高村は高吾学区に含まれている
 ※R4.3の卒業生数は、前年度5/1現在のうち3の生徒数としている。

中学校卒業者の進学率の推移 (S58～R4)

中学校卒業者の高等学校等への進学率の推移 (通信制課程への進学者を含む) (「学校基本調査」による。)



(%)	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	
全国	94.0	94.1	94.1	94.2	94.3	94.5	94.7	95.1	95.4	95.9	96.2	96.5	96.7	96.8	96.8	96.8	96.9	97.0	96.9	97.0	97.3	97.5	97.6	97.7	97.7	97.8	97.9	98.0	98.0	98.2	98.3	98.4	98.4	98.5	98.7	98.8	98.8	98.8	98.8	98.8	
高知	91.5	91.9	91.3	91.9	92.6	92.0	92.2	92.9	93.1	93.3	92.6	94.2	94.5	95.6	94.7	95.4	95.0	95.8	96.1	96.7	96.1	96.8	97.3	97.9	97.8	97.5	98.0	98.2	98.1	98.4	98.6	98.3	98.6	98.7	98.8	98.9	98.8	98.8	98.8	98.8	98.8

市町村別中学校卒業者の公立高等学校への主な進学先（令和3～令和5年度の3年間）

	室戸	中芸屋	安芸芸	城山	山田	嶺北	高知農	東工業	岡豊	東	高知工	追手前	吾北	丸の内	小津	北屋	国際	高知商	伊野商	春野	高岡	海洋	須総	佐川	窪川	橋原	四方	大農	幡多	中村	西土佐	宿工	宿毛	清水				
東洋町	◎												◎																									
室戸市	◎	○											△																									
奈半利町		◎							△																													
北川村		◎					○	△	△	△		△	△					◎																				
馬路村			△								◎																											
田野町		◎						△																														
安田町		◎					○																															
安芸市		◎					○						△																									
芸西村		◎					○	△																														
香南市			◎					○					△																									
香美市			◎				○						△																									
土佐町						◎	○					△																										
本山町						◎		○				△																										
大川村						◎								○																								
大豊町								◎							○																							
南国市							○	◎					△																									
高知市								△			○																											
国立（附属）												◎																										
いの町													○																									
仁淀川町												△											◎															
土佐市											○																											
日高・佐川								◎					△										△	◎														
佐川町																						○	◎															
越知町																						○	◎															
須崎市											○											◎																
中土佐町											△											◎																
津野町										○												◎																
椿原町										○		△										△																
四万十町												△	△									△																
黒潮町																																						
四万十市																																						
三原村																																						
宿毛市																																						
大月町																																						
土佐清水市																																						

◎ 各市町村で1番目に多い人数

○ 各市町村で2番目に多い人数

△ 各市町村で3番目に多い人数

令和5年度高知県の高等学校の生徒数（5月1日現在）

(1) 公立 全日制

校名	本 分	科別	1年	2年	3年	合計	総計
室戸	本	総合	49	33	22	104	104
安芸	本	普通	95	74	72	241	326
	本	機械土木	10	15		25	
	本	環境建設			12	12	
	本	ビジネス	20	16		36	
	本	情報ビジネス			12	12	
城山	本	普通	25	20	25	70	70
山田	本	普通	61	70	55	186	305
	本	グローバル探究	9	11	16	36	
	本	ビジネス探究	27	30	26	83	
嶺北	本	普通	27	40	28	95	95
高知農業	本	農業総合	38	35	34	107	485
	本	畜産総合	30	18	22	70	
	本	森林総合	14	16	17	47	
	本	環境土木	19	21	17	57	
	本	食品ビジネス	40	28	30	98	
	本	生活総合	38	36	32	106	
高知東工業	本	機械	40	28	26	94	253
	本	機械生産システム	12	12	20	44	
	本	電子	18	25	18	61	
	本	電子機械	20	18	16	54	
岡豊	本	普通	277	303	293	873	873
高知東	本	総合	200	194	188	582	668
	本	看護	30	31	25	86	
高知工業	本	機械	39	37	40	116	818
	本	電気	40	40	38	118	
	本	情報技術	36	40	40	116	
	本	工業化学	40	33	39	112	
	本	土木	40	39	40	119	
	本	建築	40	40	39	119	
	本	総合デザイン	41	38	39	118	
高知追手前	本	普通	234	227	240	701	731
吾北	分	普通	11	12	7	30	
高知丸の内	本	普通	147	143	142	432	476
	本	音楽	12	15	17	44	
高知小津	本	普通	228	239	239	706	803
	本	理数	25	39	33	97	
高知国際	本	普通	201	198	196	595	809
	本	グローバル	75	67	72	214	
伊野商業	本	キャリアビジネス	109	100	96	305	305
春野	本	総合	132	139	116	387	387
高岡	本	普通	23	29	32	84	84
高知海洋	本	海洋	30	33	30	93	93
須崎総合	本	普通	75	57	80	212	352
	本	機械系	26	21	24	71	
	本	電気情報系	8	14	10	32	
	本	システム工学系	16	12	9	37	
佐川	本	普通	37	43	30	110	110
窪川	本	普通	22	36	24	82	82

(1) 公立 全日制

校名	本分	科別	1年	2年	3年	合計	総計
禰原	本	普通	42	39	39	120	120
四万十	本	普通	25	22	20	67	67
大方	本	普通	36	22	33	91	91
幡多農業	本	園芸システム	18	26	33	77	245
	本	アグリビジネス	15	17	25	57	
	本	グリーン環境	15	8	18	41	
	本	生活コーディネート	22	21	27	70	
中村	本	普通	168	153	150	471	492
西土佐	分	普通	8	7	6	21	
宿毛工業	本	機械	21	22	17	60	303
	本	建設	35	35	41	111	
	本	電気	6	9	13	28	
	本	情報技術	27	40	37	104	
宿毛	本	総合	62	74	50	186	186
清水	本	普通	22	48	26	96	96
小計			3,308	3,308	3,213	9,829	9,829
高知商業	本	総合マネジメント	140	140	140	420	837
	本	社会マネジメント	70	69	70	209	
	本	情報マネジメント	35	35	34	104	
	本	スポーツマネジメント	35	35	34	104	
総合計			3,588	3,587	3,491	10,666	10,666

(2) 私立 全日制

校名	本分	科別	1年	2年	3年	合計	総計
高知	本	普通	213	217	198	628	628
土佐	本	普通	298	297	295	890	890
土佐女子	本	普通	141	145	167	453	453
清和女子	本	普通	37	39	34	110	110
高知学芸	本	普通	271	285	252	808	808
高知中央	本	普通	198	224	171	593	772
	本	看護	34	60	85	179	
明德義塾	本	普通	242	204	251	697	697
土佐塾	本	普通	176	181	153	510	510
総合計			1,610	1,652	1,606	4,868	4,868

(3) 公立 専攻科

校名	本分	科別	1年	2年	合計	総計
高知東	本	看護	20	27	47	47
高知海洋	本	航海	2	5	7	16
	本	機関	4	5	9	

(4) 私立 専攻科

校名	本分	科別	4年	5年	合計	総計
高知中央	本	看護	60	78	138	138

(5) 公立 定時制

校名	本分	科別	1年	2年	3年	4年	合計	総計
室戸	本	普通	3	0	5	0	8	8
中芸	本	普通(昼)	9	14	12	0	35	55
	本	普通(夜)	6	4	5	5	20	
山田	本	普通	6	6	8	2	22	22
高知東工業	本	機械	3	4	2	3	12	12
高知工業	本	機械	1	2	2	4	9	56
	本	電気	2	2	6	10	20	
	本	土木	4	2	4	1	11	
	本	建築	0	2	6	8	16	
高知北	本	普通(昼)	50	62	45	6	163	203
	本	普通(夜)	12	11	9	8	40	
高岡	本	普通	6	2	3	5	16	16
須崎総合	本	普通	5	5	5	4	19	19
佐川	本	普通	5	4	3	5	17	17
大方	本	普通	3	4	4	2	13	13
宿毛	本	普通	4	2	3	3	12	12
清水	本	普通	1	5	1	1	8	8
小計			120	131	123	67	441	441
高知商業	本	商業	9	8	2	1	20	20
総合計			129	139	125	68	461	461

(6) 私立 定時制

校名	本分	科別	1年	2年	3年	合計	総計
太平洋学園	本	総合学科 (定通併修含む)	85	82	100	267	267

(7) 公立 通信制

校名	本分	科別	一般	併修	合計	総計
高知北	本	普通	305	5	310	310
大方	本	普通	77	1	78	78
総合計			382	6	388	388

(8) 私立 通信制

校名	本分	科別	1年	2年	3年	合計	総計
太平洋学園	本	総合学科 (通信のみ)	49	61	123	233	233

高知県立高等学校の定員充足率（全日制）

	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
入学定員（人） a	県立・全日制	5,490	5,450	5,410	5,410	5,290	5,130	5,130	5,130	5,090	5,050	5,050	5,050	4,810	4,810	4,810
	普通科 (含総理国音探)	3,820	3,780	3,740	3,740	3,660	3,540	3,540	3,540	3,540	3,540	3,540	3,540	3,300	3,300	3,300
	産業系専門学科	1,670	1,670	1,670	1,670	1,630	1,590	1,590	1,590	1,550	1,510	1,510	1,510	1,510	1,510	1,510
5/1 生徒数（人） b	県立・全日制	4,712	4,645	4,553	4,391	4,410	4,030	3,984	4,012	4,025	3,813	3,721	3,556	3,384	3,402	3,308
	普通科 (含総理国音探)	3,299	3,283	3,167	3,089	3,095	2,819	2,803	2,811	2,845	2,650	2,683	2,527	2,360	2,411	2,328
	産業系専門学科	1,413	1,362	1,386	1,302	1,315	1,211	1,181	1,201	1,180	1,163	1,038	1,029	1,024	991	980
充足率（%） b/a	県立・全日制	85.8	85.2	84.2	81.2	83.4	78.6	77.7	78.2	79.1	75.5	73.7	70.4	70.4	70.7	68.8
	普通科 (含総理国音探)	86.4	86.9	84.7	82.6	84.6	79.6	79.2	79.4	80.4	74.9	75.8	71.4	71.5	73.1	70.5
	産業系専門学科	84.6	81.6	83.0	78.0	80.7	76.2	74.3	75.5	76.1	77.0	68.7	68.1	67.8	65.6	64.9

※産業系専門学科：農業・工業・商業・水産・家庭・看護

※入学定員には高知丸の内高校のチャレンジ選抜Bを含んでいない。

学級数別学校一覧

※ () は 1 年の生徒数

※ 1 学級の標準人数は40人

R5

1学級		2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級
中芸(9)	佐川(37)	室戸(49)	伊野商業(109)	山田(97)	安芸(125)	高知農業(179)	高知工業(276)	岡豊(277)
城山(25)	窪川(22)	北(50)		東工業(90)	丸の内(159)	東(230)	小津(253)	
嶺北(27)	大方(36)	梶原(42)		春野(132)	須崎総合(125)	追手前(234)	国際(276)	
吾北分校(11)	西土佐分校(8)	四万十(25)		幡多農業(70)	中村(168)			
高岡(23)	清水(22)	宿毛(62)		宿毛工業(89)				
海洋(30)								
11校		5校	1校	5校	4校	3校	3校	1校

R4

1学級		2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級
室戸(35)	西土佐分校(7)	安芸(79)	伊野商業(112)	山田(114)	丸の内(164)	高知農業(163)	高知工業(272)	岡豊(309)
城山(2)	中芸(16)	安芸桜ヶ丘(31)		東工業(87)	須崎総合(105)	東(230)	小津(280)	
吾北分校(12)		嶺北(43)		春野(141)	中村(154)	追手前(231)	国際(271)	
高岡(29)		佐川(45)		幡多農(74)				
海洋(36)		宿毛(77)		宿毛工業(108)				
窪川(37)		清水(49)						
梶原(39)		北(68)						
大方(23)								
10校		7校	1校	5校	3校	3校	3校	1校

R3

1学級		2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級
室戸(23)	窪川(29)	安芸(77)	伊野商業(112)	山田(105)	丸の内(168)	高知農業(157)	高知工業(281)	岡豊(301)
城山(30)	梶原(40)	安芸桜ヶ丘(25)	春野(120)	東工業(90)		東(226)	追手前(246)	
嶺北(32)	大方(35)	海洋(45)		幡多農(104)		須崎総合(128)	小津(276)	
吾北分校(7)	西土佐分校(7)	四万十(20)		中村(154)			国際(279)	
高岡(38)	清水(27)	宿毛(56)		宿毛工業(110)				
佐川(36)	中芸(15)	北(63)						
12校		6校	2校	5校	1校	3校	4校	1校

R2

1学級		2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級
室戸(27)	大方(27)	安芸(55)	春野(99)	山田(124)	丸の内(160)	高知農業(189)	高知工業(251)	岡豊(283)
城山(33)	西土佐分校(6)	安芸桜ヶ丘(23)		東工業(99)	須崎総合(134)	東(222)	追手前(248)	
嶺北(34)	清水(35)	海洋(42)		伊野商業(132)	中村(171)	南(230)	小津(275)	
吾北分校(10)	中芸(14)	梶原(41)		幡多農(86)			西(280)	
高岡(20)		四万十(19)		宿毛工業(96)				
佐川(32)		宿毛(59)						
窪川(14)		北(71)						
11校		7校	1校	5校	3校	3校	4校	1校

R1

1学級		2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級
室戸(34)	佐川(34)	安芸桜ヶ丘(20)	安芸(82)	山田(108)	丸の内(170)	高知農業(186)	高知工業(260)	岡豊(274)
城山(38)	窪川(27)	梶原(43)	伊野商業(112)	東工業(80)	須崎総合(170)	東(217)	追手前(265)	
嶺北(37)	大方(37)	四万十(28)	宿毛(86)	春野(121)	中村(166)	南(221)	小津(281)	
吾北分校(13)	西土佐分校(12)	清水(41)		幡多農(106)			西(281)	
高岡(30)	中芸(19)	北(80)		宿毛工業(106)				
海洋(35)								
11校		5校	3校	5校	3校	3校	4校	1校

H30

1学級		2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級
室戸(20)	佐川(38)	安芸桜ヶ丘(31)	安芸(114)	山田(108)	丸の内(172)	高知農業(204)	高知工業(270)	岡豊(305)
城山(29)	窪川(25)	須崎(75)	伊野商業(120)	東工業(104)		東(231)	追手前(282)	
嶺北(17)	大方(25)	梶原(41)	須崎工業(98)	春野(122)		南(213)	小津(266)	
吾北分校(6)	西土佐分校(11)	四万十(18)	宿毛(81)	幡多農(126)			西(281)	
高岡(31)	清水(34)	北(79)		中村(159)				
海洋(35)	中芸(19)			宿毛工業(121)				
12校		5校	4校	6校	1校	3校	4校	1校

H29

1学級		2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級
嶺北(31)	大方(31)	室戸(41)	安芸(96)	伊野商業(147)	山田(158)	高知農業(205)	高知工業(272)	岡豊(303)
吾北分校(19)	西土佐分校(9)	城山(46)	安芸桜ヶ丘(38)	春野(137)	丸の内(167)	東(231)	追手前(253)	
高岡(40)	中芸(11)	梶原(43)	東工業(115)	幡多農(118)	中村(200)	南(238)	小津(282)	
海洋(40)		四万十(13)	須崎工業(64)	宿毛工業(120)			西(281)	
佐川(36)		清水(47)	須崎(92)					
窪川(27)		北(81)	宿毛(84)					
9校		6校	6校	4校	3校	3校	4校	1校

H28

1学級		2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級
城山(40)	大方(32)	室戸(51)	安芸(84)	東工業(124)	山田(148)	高知農業(193)	高知工業(265)	岡豊(304)
嶺北(23)		海洋(58)	安芸桜ヶ丘(27)	伊野商業(139)	丸の内(170)	東(222)	追手前(281)	
吾北分校(23)		佐川(47)	須崎(97)	春野(150)	中村(162)	南(230)	小津(270)	
高岡(37)		窪川(42)	宿毛(89)	須崎工業(92)			西(281)	
梶原(32)		四万十(20)		幡多農(122)				
西土佐分校(11)		清水(47)		宿毛工業(131)				
中芸(26)		北(74)						
8校		7校	4校	6校	3校	3校	4校	1校

H27

1学級		2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級
嶺北(26)		室戸(63)	安芸(83)	山田(141)	丸の内(171)	高知農業(196)	高知工業(263)	岡豊(296)
吾北分校(23)		城山(62)	安芸桜ヶ丘(47)	東工業(109)	中村(185)	東(224)	追手前(265)	
窪川(36)		高岡(42)	宿毛(107)	伊野商業(145)		南(197)	小津(250)	
西土佐分校(22)		海洋(51)		春野(142)			西(277)	
中芸(23)		須崎(65)		須崎工業(97)				
大方(38)		佐川(52)		幡多農(98)				
		梶原(56)		宿毛工業(122)				
		四万十(20)						
		清水(51)						
		北(80)						
6校		10校	3校	7校	2校	3校	4校	1校

H26

1学級		2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級
嶺北(33)		室戸(52)	安芸(114)	東工業(124)	山田(147)	高知農業(157)	高知工業(276)	岡豊(297)
吾北分校(15)		城山(45)	安芸桜ヶ丘(54)	伊野商業(134)	丸の内(171)	東(225)	追手前(255)	
高岡(32)		海洋(48)	須崎総合(103)	須崎工業(111)	春野(160)	高知南(211)	小津(260)	
窪川(38)		佐川(48)	宿毛(92)	幡多農(123)	中村(185)		西(284)	
梶原(29)		四万十(23)		宿毛工業(128)				
西土佐分校(14)		大方(55)						
中芸(21)		清水(42)						
		北(79)						
7校		8校	4校	5校	4校	3校	4校	1校

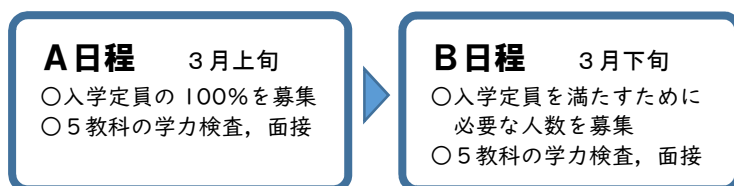
高知県公立高等学校入学者選抜の概要

1 選抜方法や実施時期について

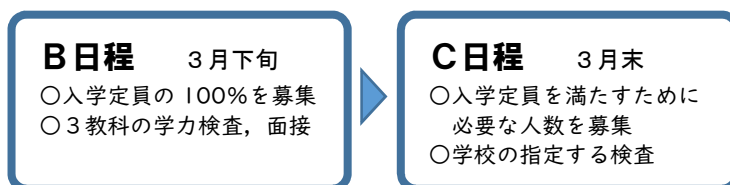
平成 27 年度入試～

- 全ての公立高等学校がほぼ同じ選抜方法（一部の学校や学科・科では、実技検査を実施）
- 高知県の入試の実施時期について
公立高等学校……全ての入試を 3 月に実施
私立高等学校……主に 12～2 月上旬に実施

◆ 全日制・昼間部



◆ 定時制・夜間部



2 県外からの志願について

(1) 一家転住（保護者の転勤等）による志願

(2) 隣接通学制度による志願

[対象校（5校）]

構原、四万十、中村西土佐分校、宿毛工業、宿毛（全日制及び定時制）

(3) 身元引受人制度による志願

[対象校（9校）]（いずれも全日制）

室戸、嶺北、高知追手前吾北分校、高知海洋、須崎総合（機械系学科造船専攻のみ）、

構原、四万十、大方、中村西土佐分校

(※ 下線部は、「地域みらい留学」に掲載している高等学校)

- ◇ 令和6年度入学者選抜からは対象校に以下の4校を追加予定
- 城山、山田（グローバル探究科、ビジネス探究科）、
岡豊（普通科（芸術コース）、普通科（体育コース））、幡多農業

<身元引受人制度について>

- 保護者が高知県に居住しなくても、親戚の方など身元引受人になってくれる高知県在住の方がいれば、高知県教育委員会（県立高等学校を志願する場合）から入学志願承認を受け、受検することができる制度のこと。
- 親戚の方などがいない志願者には、身元引受人を紹介する高等学校もある。

令和5年度県立高等学校募集学級数別学校一覧

(1) 全日制

	学科	1学級	2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級	計
東部地域	普通・工業・商業					安芸				2校 7学級
	総合		室戸							
中部地域	普通		城山 高岡					高知追手前	岡豊	15校 76学級
	普通・理数							高知小津		
	普通・国際							高知国際		
	普通・音楽					高知丸の内				
	普通・探究・商業					山田				
	農業						高知農業			
	工業				高知東工業			高知工業		
	商業				伊野商業					
	水産		高知海洋							
	総合				春野					
総合・看護						高知東				
北部地域	普通	吾北分校	嶺北							2校 3学級
高吾地域	普通		佐川							5校 14学級
			窪川							
			禰原							
			四万十							
	普通・工業						須崎総合			
幡多地域	普通	西土佐分校	清水 大方			中村				7校 21学級
	農業				幡多農業					
	工業				宿毛工業					
	総合			宿毛						
計		2校	11校	1校	5校	4校	3校	4校	1校	31校
規模別学校割合		6.5%	35.5%	3.2%	16.1%	12.9%	9.7%	12.9%	3.2%	

(2) 定時制及び多部制単位制

	学科	1学級	2学級	3学級	4学級	計
東部地域	普通	室戸				2校 3学級
		中芸(昼)				
		中芸(夜)				
中部地域	普通	山田	高知北(昼)			5校 10学級
		高知北(夜)				
		高岡				
	工業	高知東工業			高知工業	
高吾地域	普通	須崎総合				2校 2学級
		佐川				
幡多地域	普通	大方				3校 3学級
		宿毛				
		清水				
計						12校

(3) 通信制

- ◎高知北高校 (1学年募集定員200人)
- ◎大方高校 (1学年募集定員100人)

令和5年度県立高等学校の学科及びコース一覧

(1) 全日制

地域	東部地域			中部地域			北部地域			高吾地域			幡多地域		
	学校名	科・コース	入学定員に対する1学年学級数	学校名	科・コース	入学定員に対する1学年学級数	学校名	科・コース	入学定員に対する1学年学級数	学校名	科・コース	入学定員に対する1学年学級数	学校名	科・コース	入学定員に対する1学年学級数
普通科	安芸	普通科	3	城山	普通科	2	嶺北	普通科	2	佐川	普通科	2	大方	普通科	2
				山田	普通科	2	吾北分	普通科	1	須崎総合	普通科	3	中村	普通科	5
				岡豊	普通科	6		窪川	普通科	2	西土佐分	普通科	1		
				高知道手前	普通科	7		檮原	普通科	2	清水	普通科	2		
				高知丸の内	普通科	4		四万十	普通科	1					
				高知小津	普通科	6									
				高知国際	普通科	5									
高岡	普通科	2													
普通科系 専門学科				山田	グローバル探究科	2									
				高知丸の内	音楽科	1									
				高知小津	理数科	1									
				高知国際	グローバル科	2									
普通科 (コース)				岡豊	体育コース	1				四万十	自然環境コース	1			
				岡豊	芸術コース	1									
農業に関する 学科				高知農業	農業総合科	1							幡多農業	園芸システム科	1
				幡多農業	アグリサイエンス科	1									
				幡多農業	グリーン環境科	1									
				幡多農業	生活コーディネーター科	1									
工業に関する 学科	安芸	機械土木科	1	高知東工業	電子機械科	1				須崎総合	システム工学系学科	1	宿毛工業	建設科	1
				高知工業	建築科	1									
				高知工業	土木科	1									
				高知東工業	機械科	1									
				高知東工業	機械生産システム科	1									
				高知工業	機械科	1									
				高知工業	情報技術科	1									
				高知工業	工業化学科	1									
				高知東工業	電子科	1									
				高知工業	電気科	1									
高知工業	総合デザイン科	1													
商業に関する 学科	安芸	ビジネス科	1	山田	ビジネス探究科	1									
				伊野商業	キャリアビジネス科	4									
水産に関する 学科				高知海洋	海洋学科	2									
看護に関する 学科				高知東	看護科	1									
総合学科	室戸	総合学科	2	高知東	総合学科	5							宿毛	総合学科	3
				春野	総合学科	4									

(2) 多部制単位制

地域	東部地域			中部地域			北部地域			高吾地域			幡多地域		
	学校名	科・コース		学校名	科・コース		学校名	科・コース		学校名	科・コース		学校名	科・コース	
多部制単位制	中芸	普通科(昼間部) 普通科(夜間部)		高知北	普通科(昼間部) 普通科(夜間部)										

(3) 定時制・通信制課程

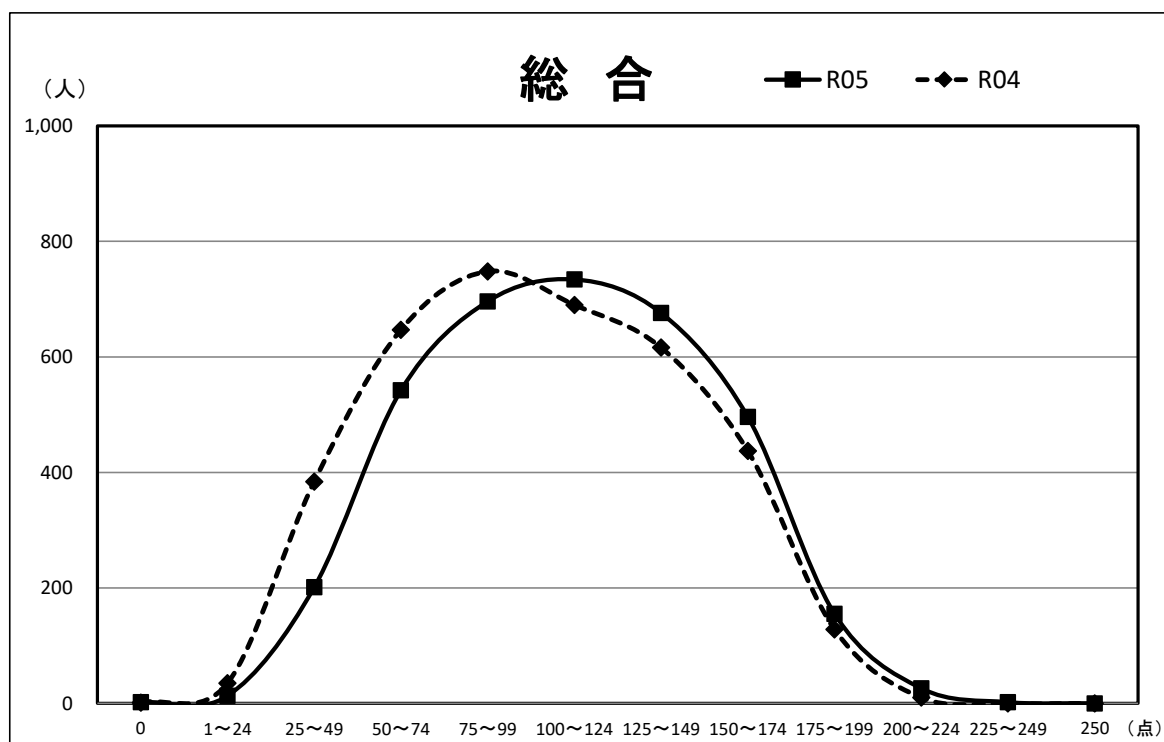
地域	東部地域			中部地域			北部地域			高吾地域			幡多地域		
	学校名	科・コース		学校名	科・コース		学校名	科・コース		学校名	科・コース		学校名	科・コース	
定時制(夜間)	室戸	普通科		山田	普通科					須崎総合	普通科		大方	普通科	
				高岡	普通科					佐川	普通科		宿毛	普通科	
				高知東工業	機械科						清水	普通科			
				高知工業	機械科										
				高知工業	電気科										
				高知工業	土木科										
高知工業	建築科														
通信制				高知北	普通科							大方	普通科		

令和5年度高知県公立高等学校入学者選抜における学力検査の結果（個人別総合得点度数分布表(250点満点)）

得点階級	度数	得点階級	度数	得点階級	度数	得点階級	度数
0～4	2 (1)	65～69	114 (144)	130～134	148 (122)	190～194	19 (11)
5～9	0 (0)	70～74	124 (141)	135～139	145 (124)	195～199	10 (12)
10～14	1 (1)	75～79	120 (143)	140～144	124 (110)	200～204	10 (7)
15～19	6 (11)	80～84	151 (160)	145～149	129 (120)	205～209	5 (1)
20～24	6 (23)	85～89	152 (156)	150～154	124 (102)	210～214	8 (1)
25～29	13 (33)	90～94	125 (145)	155～159	105 (104)	215～219	1 (1)
30～34	28 (46)	95～99	148 (144)	160～164	116 (82)	220～224	2 (0)
35～39	34 (84)	100～104	134 (136)	165～169	85 (93)	225～229	2 (0)
40～44	63 (95)	105～109	154 (138)	170～174	66 (56)	230～234	0 (0)
45～49	63 (126)	110～114	150 (136)	175～179	48 (58)	235～239	0 (0)
50～54	75 (99)	115～119	146 (141)	180～184	48 (36)	240～244	0 (0)
55～59	92 (119)	120～124	150 (139)	185～189	30 (11)	245～250	0 (0)
60～64	137 (144)	125～129	130 (140)				

(注) ()内は令和4年度の値である。

平均点 110.7 (昨年度102.5)



県立高等学校及び県立中学校の改編等の実施状況

【県立高等学校】

(単)：単位制

実施年度	学校名	改編前				改編後				備考
		課程	学科	科・コース	学級数	課程	学科	科・コース	学級数	
H17	安芸	全	文理	文理科	2					(募集停止)
	高知農業	全	農業	生産経済科	1	全	農業	農業総合科	1	学科改編
				園芸科	1			畜産総合科	1	
				畜産科	1			森林総合科	1	
				林業科	1			環境土木科	1	
				農業土木科	1			食品ビジネス科	1	
				食品化学科	1			生活総合科	1	
				生活科学科	1					
	高知追手前	全	普通	普通科 (人文・語学コース) (総合科学コース) (自然科学コース)	4 1 2	全	普通	普通科 (人文コース) (科学コース)	4 3	コース改編
	高知丸の内	全	普通	普通科	3	全	普通	普通科(単位制)	4	単位制、男女 共学に
			家庭	家政科	1					(募集停止)
			音楽	音楽科	1	全	音楽	音楽科(学年制)	1	男女共学に
	大方 (大方商業)	全	商業	商業科	1	定 (単)	普通	普通科(昼)	2	校名変更 学科改編 課程転換
				情報科	1			普通科(夜)	1	
						通	普通	普通科	100人	新設
中村	全	外国語	英語科	1						
		普通	普通科	1					(募集停止)	
		普通	普通科	100人						
宿毛工業	全	工業	機械・生産系 (機械工学科、 自動車工学科)	2	全	工業	機械科(機械専攻、自動車専攻)	1	学科改編	
			建設・環境系 (土木工学科、 建築工学科)	2			建設科(土木専攻、建築専攻)	1		
			電気・情報系 (電気工学科、 情報工学科)	2			電気科	1		
							情報技術科	1		
中芸	全	普通	普通科	2	定 (単)	普通	普通科(昼)	2	課程転換	
		普通	普通科	1			普通科(夜)	1		
安芸	全	普通	普通科	1					(募集停止)	
春野 (高知園芸)	全	農業	施設園芸科	1	全	総合	総合学科 (人文教養、生活福祉、 芸術スポーツ、園芸科学、 食農科学、造園装飾系列)	4	校名変更 学科改編	
			園芸経済科	1						
			環境デザイン科	1						
			生活科学科	1						
高知海洋	全	水産	マリン技術科	1	全	水産	海洋学科	2	学科改編	
			マリン工学科	1						
			マリン科学科	1						
須崎工業					全	工業	ユニバーサルデザイン科	1	新設	
久礼分校	全	家庭	家政科	1					(募集停止)	

実施年度	学校名	改 編 前				改 編 後				備 考
		課程	学科	科・コース	学級数	課程	学科	科・コース	学級数	
H19	室戸、山田 高岡、須崎 佐川、窪川 宿毛、清水	定	普通	普通科		定 (単)	普通	普通科	各1	学年制を単位制に改編
	工業		機械科		工業		機械科	1		
			機械科、電気科、 土木科、建築科				機械科、電気科、 土木科、建築科	各1		
H20	高知工業	全	工業	インテリア科	1	全	工業	総合デザイン科	1	学科改編
	大 柝	全	普通	普通科	1					(募集停止)
H21	仁 淀	全	普通	普通科	1					(募集停止)
H22	窪 川	定	普通	普通科	1					(募集停止)
H23	高知南	全	国際	国際教養科 国際科学科	1 1	全	国際	国際科	1	学科改編
H24	高知追手前	全	普通	普通科 (人文コース) (科学コース)	4 3	全	普通	普通科	7	コース制廃止
	伊野商業	全	商業	情報処理科	1	全 (単)	商業	キャリアビジネス科	4	学年制を単位制に改編、 学科改編
				国際観光科	1					
				情報デザイン科	1					
ビジネス会計科				1						
メディアクリエート科	1									
大月分校	全	普通	普通科	1					(募集停止)	
H26	高知東工業	全	工業	理工学科	1					(募集停止)
H29	須崎工業	全	工業	機械科	1	全	工業	機械系学科(機械専攻・造船専攻)	1	学科改編
				造船科	1			電気情報系学科(電気専攻・電子情報専攻)	1	
				電気情報科	1			システム工学系学科(機械制御専攻・住環境専攻)	1	
				ユニバーサルデザイン科	1					
	須崎	全	総合	総合学科	1	全	普通	普通科	1	学科改編
城山、高岡	全	普通	普通科	2	全 (単)	普通	普通科	2	学年制を単位制に改編	
大方	定 (単)	普通	普通科(昼)	2	全 (単)	普通	普通科	2	課程転換	
H30	安芸桜ヶ丘	全	工業	環境エネルギー科	1					(募集停止)
	高知北	定	看護	衛生看護科	1					(閉科)
H31	須崎総合					全	工業	機械系学科(機械専攻・造船専攻)	1	須崎と須崎工業との統合
								電気情報系学科(電気専攻・電子情報専攻)	1	
						全	普通	普通科	3	
R3	山田	全	商業	商業科	1	全	商業	ビジネス探究科	1	学科改編
								グローバル探究科	2	
	高知南	全	普通	普通科	5					(募集停止)
				国際	国際科					
高知西	全	普通	普通科	6						(募集停止)
			外国語	英語科						

実施年度	学校名	改 編 前				改 編 後				備 考
		課程	学科	科・コース	学級数	課程	学科	科・コース	学級数	
R3	高知国際					全	普通	普通科	5	R5に高知南と高知西の統合完了
						国際		グローバル科（探究、DPコース）	2	
R4	安芸桜ヶ丘	全	工業	環境建設科	1	全	工業	機械土木科（機械専攻、土木専攻）	1	学科改編
			商業	情報ビジネス科	1		商業	ビジネス科	1	
R5	安芸					全	普通	普通科	3	安芸と安芸桜ヶ丘との統合
							工業	機械土木科（機械専攻、土木専攻）	1	
							商業	ビジネス科	1	

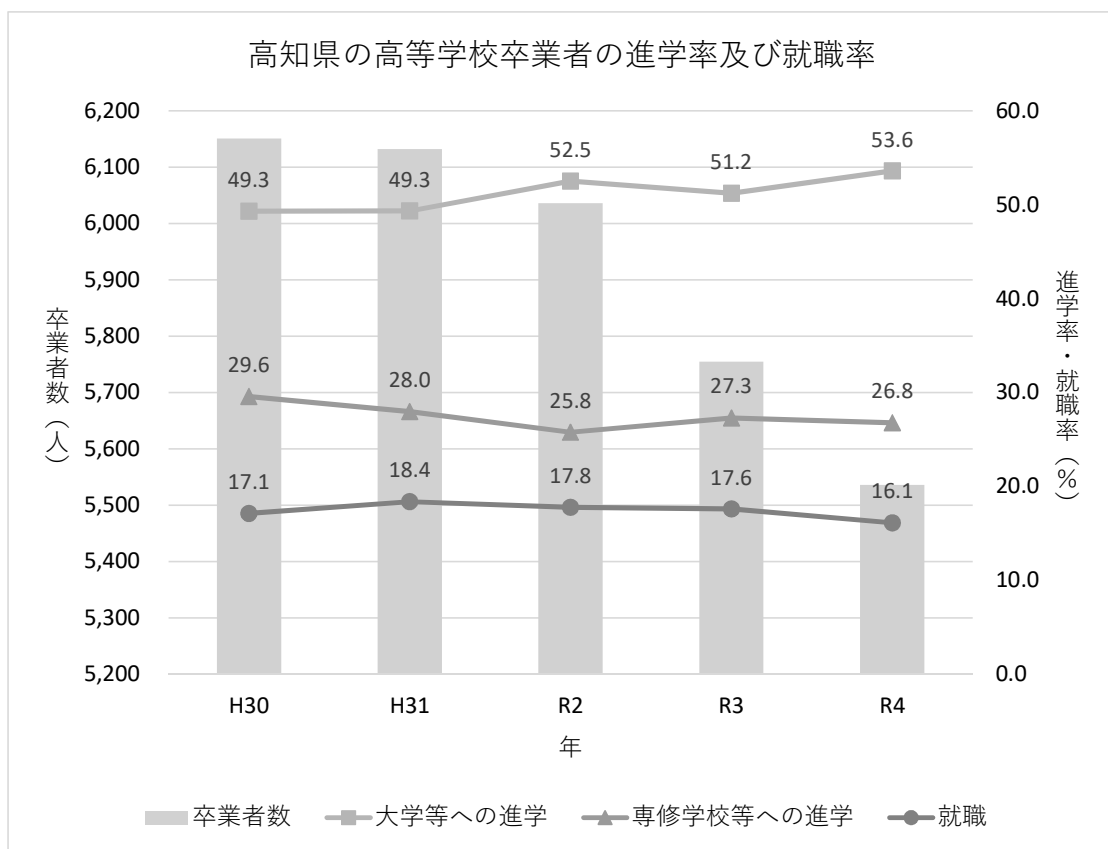
【県立中学校】

実施年度	学校名	実施状況	開設時の学級規模	現在の学級規模
H14	県安芸中	新設 併設型中学校	2	2
	県高知南中	新設 併設型中学校	4	0
	県中村中	新設 併設型中学校	2	2
H30	県高知国際中	新設 併設型中学校	2	3

高知県の公立及び私立の高等学校卒業生数の進路別推移（全日制・定時制の合計）

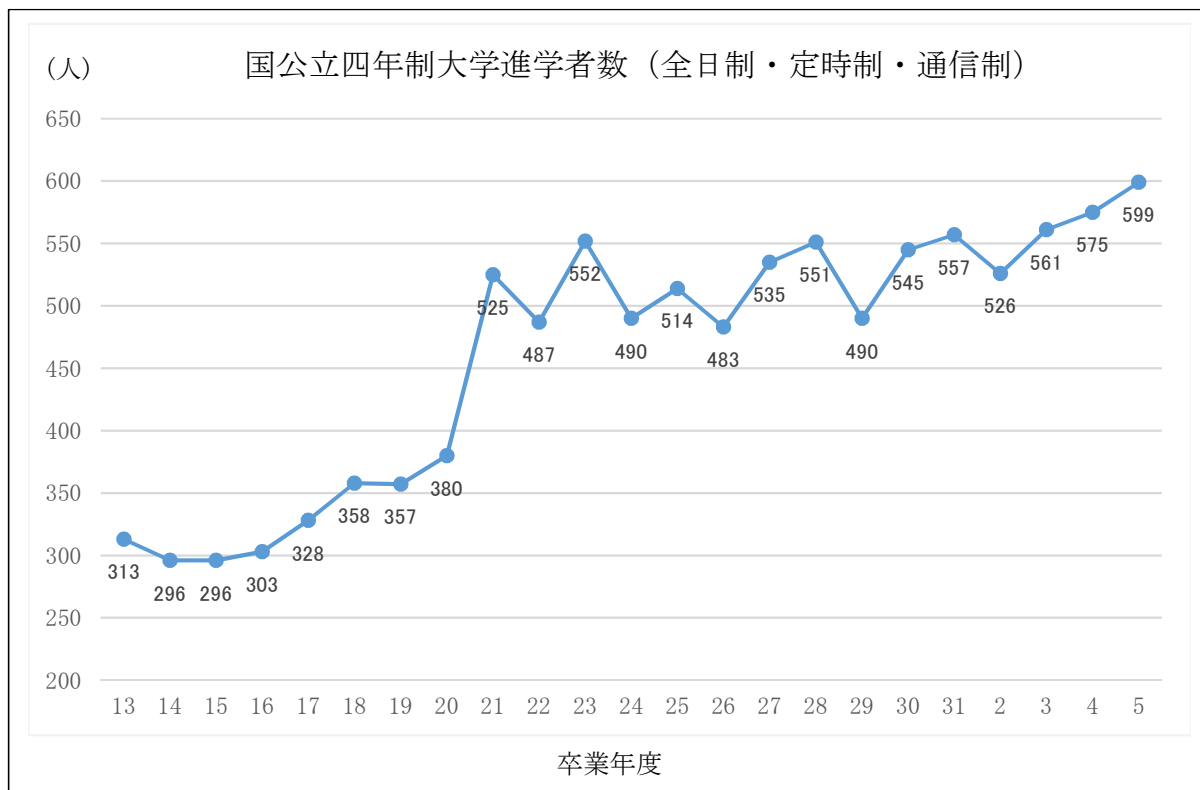
	卒業生数	大学等への進学	専修学校等への進学	就職	その他
平成30年3月	6,151	3,033 (49.3 %)	1,820 (29.6 %)	1,053 (17.1 %)	245 (4.0 %)
平成31年3月	6,132	3,026 (49.3 %)	1,715 (28.0 %)	1,127 (18.4 %)	264 (4.3 %)
令和2年3月	6,036	3,170 (52.5 %)	1,556 (25.8 %)	1,073 (17.8 %)	237 (3.9 %)
令和3年3月	5,755	2,948 (51.2 %)	1,571 (27.3 %)	1,013 (17.6 %)	223 (3.9 %)
令和4年3月	5,536	2,968 (53.6 %)	1,482 (26.8 %)	893 (16.1 %)	193 (3.5 %)

※割合の合計は端数処理のため100%にならない場合がある



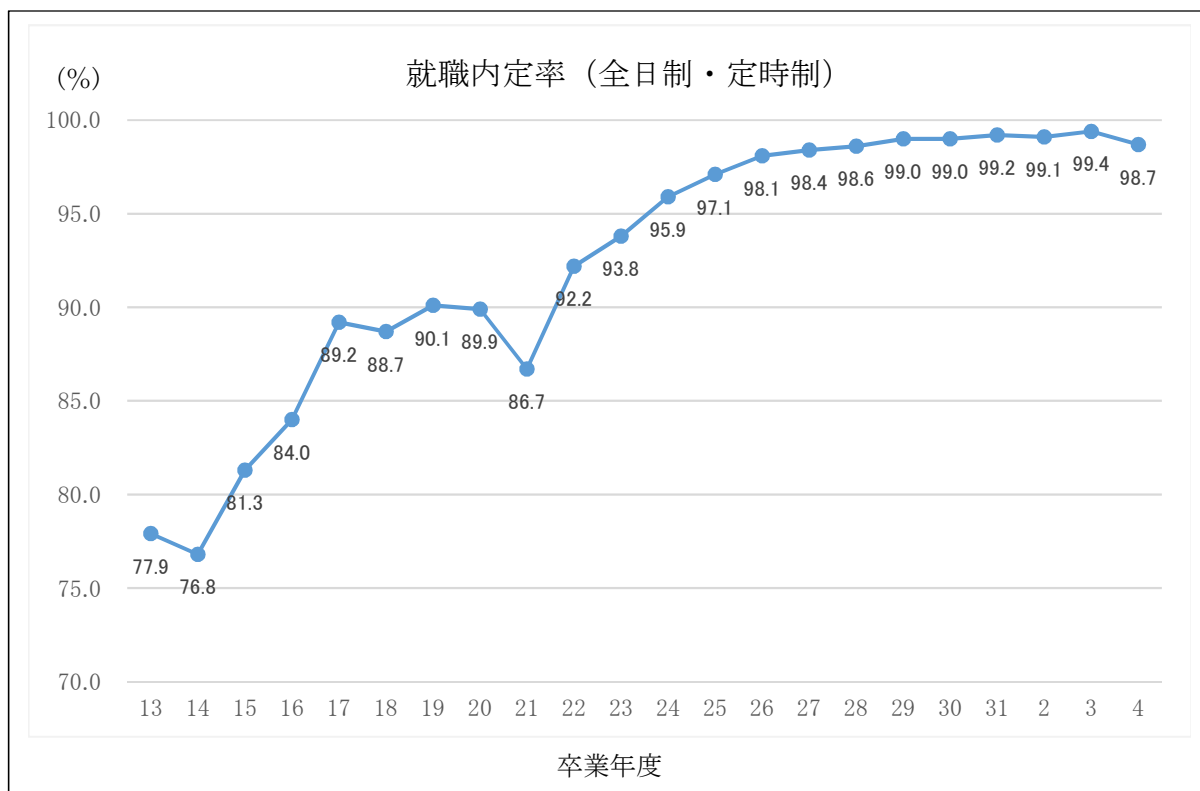
学校基本調査

高知県の公立高等学校の国公立大学進学者数の推移



※「全国大学合格・進学状況」（高知県進学協議会）による。ただし、平成25年以降は高等学校課調べによる。

高知県の公立高等学校卒業者の就職内定率の推移



※ 高知県高等学校就職対策連絡協議会による。

高知県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について（概要版）

1 調査の目的

本県では、平成26年度に県立高等学校再編振興計画を策定し、現行の計画に基づいた取組を進めてきた。しかし、令和5年度以降も生徒数の減少が続き、今後、社会環境や教育環境が大きく変わり続けていく中であっても、子どもたちが主体的・協働的な学びを実現できるよう、高等学校の在り方や高校入試制度について検討する必要がある。

今回の調査は、市町村（学校組合）立及び県立中学校の校長、生徒（全生徒）、保護者（3年生）及び県立高等学校の校長、生徒（全課程）、保護者（全日制及び多部制単位制昼間部の1・2年生）を対象に実施した。

2 実施内容

(1) 実施時期

令和5年7月

(2) 調査対象

- ・ 県内の市町村（学校組合）立中学校校長、生徒（全学年）、保護者（3年生）

【回収状況】

校長：96名のうち、84名から回答 87.5%

生徒：12,777名のうち、9,966名から回答 78%

3年生の保護者：4,483名のうち、1,238名から回答 27.6%

- ・ 県内の県立中学校校長、生徒、保護者（3年生）

【回収状況】

校長：上記市町村（学校組合）立中学校校長の人数に含む。

生徒：1,012名のうち、418名から回答 41.3%

3年生の保護者：360名のうち、59名から回答 16.4%

- ・ 県内の県立高等学校校長、生徒（全課程）、保護者（全日制及び多部制単位制昼間部の1・2年生）

【回収状況】

校長：31名のうち、31名から回答 100%

生徒：10,658名のうち、8,240名から回答 77.3%

3年生の保護者：6,616名のうち、2,126名から回答 32.1%

県立中学校の中学生用は、
設問 1・2、設問 8～12 のみとする。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (中学生用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課・高等学校振興課



高知県教育委員会では、今後、社会環境や教育環境が大きく変わり続けていく中であっても、子どもたちが主体的・協働的な学びを実現できるよう、県立高等学校の在り方や方向性について検討していく予定です。

このアンケートは、現在、中学生である生徒の皆さんに、高校に求めるものや期待するものについてお聞きするものです。本アンケート結果は、高等学校の将来像を検討するための資料として活用や公表をしたいと考えていますので、ご了承のうえご協力をお願いします。なお、本アンケートに関する個別の情報が公開されることはありません。

**※ アンケートは、タブレット端末等で、次の二次元バーコード
またはURLを読み込み、Google フォームから回答してください。**

アンケートの設問は 13 問あり、回答時間の目安は 10 分程度です。



URL.....

設問 1 あなたの学校名を 1 つ選んでください。

※ google フォームでは、地域ごとの学校名が表示されます。

設問 2 あなたの学年を 1 つ選んでください。

01_中学 1 年生 02_中学 2 年生 03_中学 3 年生

設問 3 あなたは中学校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを 1 つ選んでください。なお、働きながら高校に進学することを希望している人は、希望する高校を選んでください。

01_公立の全日制（昼間部）の高校 02_公立の定時制（夜間部）の高校
03_公立の通信制の高校 04_私立の高校
05_高等専門学校 06_その他
07_未定（まだ考えていない）

設問4 あなたは、進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 01_30分未満 | 02_30分～1時間未満 |
| 03_1時間～1時間30分未満 | 04_1時間30分～2時間未満 |
| 05_2時間以上 | 06_通学時間は特に気にしない |

設問5 あなたが進学する高校等を選ぶとき、参考にしている（したい）ものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 01_高校の体験入学 | 02_高校の先生による学校説明会 |
| 03_高校の学校案内（パンフレットなど） | 04_「こうちハイスクールガイド」 |
| 05_高校の公式ホームページや公式SNS | 06_中学校の先生による説明 |
| 07_塾の先生の説明 | 08_家族の意見 |
| 09_友達や先輩の意見 | 10_新聞やテレビの情報 |
| 11_その他（ → <u>自由記述</u> ） | |

設問6 あなたが進学する高校等を選ぶとき、重視することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|---------------|-------------|
| 01_学科やコースの内容 | 02_進学や就職の実績 |
| 03_学校行事の状況 | 04_部活動の状況 |
| 05_高校の伝統や印象 | 06_少人数での教育 |
| 07_高校と地域との連携 | 08_学校周辺の環境 |
| 09_施設や設備の充実 | 10_通学のしやすさ |
| 11_資格取得への対応状況 | 12_制服 |

設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_その高校や学科・コースに進学したい理由
- 02_高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
- 03_進みたい学科・コースに関する知識や技術
- 04_高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
- 05_中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
- 06_中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
- 07_中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
- 08_中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
- 09_中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
- 10_学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
- 11_得意なことや好きなこと
- 12_将来の夢や目標
- 13_その他（ → 自由記述 ）

設問 8 あなたが高校等で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_基礎的・基本的な知識や技能
- 02_大学等への進学に必要な学力
- 03_就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
- 04_一般常識や社会常識
- 05_ICT や情報などを活用する力
- 06_課題を見つけて解決していく力
- 07_考えたことを表現する力
- 08_スポーツや芸術の知識や技能
- 09_良好な人間関係を築く力
- 10_様々な環境に適応する力
- 11_自己を理解し管理する力
- 12_規則正しい生活習慣
- 13_地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
- 14_新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

設問 9 あなたは高校等で特に何を学びたいですか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_人文学系（国語、英語、地理、歴史など）
- 02_社会科学系（政治、経済、法律など）
- 03_自然科学系（理科、数学など）
- 04_国際系（実践的な語学、国際関係など）
- 05_アート・デザイン系
- 06_音楽系
- 07_体育・スポーツ系
- 08_家庭系（調理・被服など）
- 09_農業系
- 10_工業系
- 11_AI・ICT・デジタル系
- 12_商業系
- 13_水産系
- 14_医療・看護系
- 15_福祉系
- 16_保育・教育系
- 17_その他（上記の 01～16 にないもの）

設問 10 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 01_大学
- 02_短期大学
- 03_専門学校
- 04_就職
- 05_その他
- 06_未定（まだ考えていない）

設問 11 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 01_地元（あなたの出身地やその周辺） 02_高知県内 03_高知県外
04_海外 05_未定（まだ考えていない）

設問 12 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 01_農林漁業、動植物、環境などに関する仕事（自然に関すること）
02_機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事（科学技術・ものづくり）
03_デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事（アート・表現）
04_スポーツ選手、インストラクターなど（スポーツに関すること）
05_観光、ブライダル、車・電車の運転などに関する仕事（旅・思い出・乗り物）
06_理美容師、ファッションデザイナーなど（ファッション・ビューティー）
07_調理師、栄養士、食品の製造・開発などに関する仕事（飲食・調理）
08_建築、道路工事、インテリアなどに関する仕事（住まい・街づくり）
09_医師、看護師、介護士、理学療法士など（医療・福祉）
10_教員、保育士、図書館の司書、塾の講師など（教育）
11_公務員、弁護士、翻訳者など（行政・法律・国際関係）
12_銀行、不動産、接客、販売などに関する仕事（金融・ビジネス）
13_その他（01～12にないもの）

設問 13 あなたは、どのくらいの大きさの学校で学びたいですか。1学年当たりの学級数（人数）を、次の中から1つ選んでください。

- 01_1学級（40人） 02_2～3学級（41～120人）
03_4～5学級（121～200人） 04_6～7学級（201～280人）
05_8学級以上（281人以上）

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (中学生の保護者用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課・高等学校振興課



高知県教育委員会では、今後、社会環境や教育環境が大きく変わり続けていく中であっても、子どもたちが主体的・協働的な学びを実現できるよう、県立高等学校の在り方や方向性について検討していく予定です。

このアンケートは、中学生の保護者の皆様に、高校に求めるものや期待するものについてお聞きするものです。本アンケート結果は、高等学校の将来像を検討するための資料として活用や公表をしたいと考えていますので、ご了承のうえご協力をお願いします。なお、本アンケートに関する個別の情報が公開されることはありません。

本アンケートにつきましては、高校生の保護者の皆様を対象としたアンケートも、同時期に実施しております。お子様が、県立高校と市町村(学校組合)立中学校(又は義務教育学校)との両方にお通いの場合は、「高校生の保護者用」のアンケートのみへのご回答で結構ですので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

※ アンケートは、Google フォーム、または本アンケート用紙のいずれかで回答してください。

アンケートの設問は7問あり、回答時間の目安は5～10分程度です。

Google フォームで回答される場合

- スマートフォンやタブレット端末等で、次の二次元バーコードまたはURLを読み込んで回答してください。
- アンケート用紙の提出は不要です。



URL.....

アンケート用紙で回答される場合

- 本アンケート用紙の回答欄に記入してください。
- 選択肢がある設問については、選択肢の番号のみの回答でかまいません。(回答例: 03)
- 選択肢で「その他」を選ばれた場合は、「その他」の後の() 内も記述してください。
- 記入されたアンケート用紙については、お子様を通じて、お子様が通いの中学校(又は義務教育学校)に令和5年7月20日(木)までにご提出ください。

設問1 あなたが現在お住まいの市町村を次の中から選んでください。

【回答欄】

- | | | | | |
|---------|--------|----------|---------|---------|
| 01_高知市 | 02_室戸市 | 03_安芸市 | 04_南国市 | 05_土佐市 |
| 06_須崎市 | 07_宿毛市 | 08_土佐清水市 | 09_四万十市 | 10_香南市 |
| 11_香美市 | 12_東洋町 | 13_奈半利町 | 14_田野町 | 15_安田町 |
| 16_北川村 | 17_馬路村 | 18_芸西村 | 19_本山町 | 20_大豊町 |
| 21_土佐町 | 22_大川村 | 23_いの町 | 24_仁淀川町 | 25_中土佐町 |
| 26_佐川町 | 27_越知町 | 28_梶原町 | 29_日高村 | 30_津野町 |
| 31_四万十町 | 32_大月町 | 33_三原村 | 34_黒潮町 | 35_県外 |

設問2 お子様の進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。

【回答欄】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 01_30分未満 | 02_30分～1時間未満 |
| 03_1時間～1時間30分未満 | 04_1時間30分～2時間未満 |
| 05_2時間以上 | 06_通学時間は特に気にしない |

設問3 お子様が進学する高校を選ぶとき、参考にしている（したい）ものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 01_高校の体験入学 | 02_高校の先生による学校説明会 |
| 03_高校の学校案内（パンフレットなど） | 04_「こうちハイスクールガイド」 |
| 05_高校の公式ホームページや公式SNS | 06_中学校の先生による説明 |
| 07_塾の先生の説明 | 08_子どもの意見 |
| 09_知人の意見 | 10_新聞やテレビの情報 |
| 11_その他（ _____ ） | |

設問4 お子様が進学する高校を選ぶとき、重視することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- | | |
|-----------------|-------------|
| 01_学科やコースの内容 | 02_進学や就職の実績 |
| 03_学校行事の状況 | 04_部活動の状況 |
| 05_高校の伝統や印象 | 06_少人数での教育 |
| 07_高校と地域との連携 | 08_学校周辺の環境 |
| 09_施設や設備の充実 | 10_通学のしやすさ |
| 11_資格取得への対応状況 | 12_制服 |
| 13_市町村などからの進学支援 | |

設問5 高校入試のときに、学力検査以外で、お子様のどのようなところが評価されるとよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- 01_その高校や学科・コースに進学したい理由
- 02_高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
- 03_進みたい学科・コースに関する知識や技術
- 04_高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
- 05_中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
- 06_中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
- 07_中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
- 08_中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
- 09_中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
- 10_学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
- 11_得意なことや好きなこと
- 12_将来の夢や目標
- 13_その他 (_____)

設問6 お子様に高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- 01_基礎的・基本的な知識や技能
- 02_大学等への進学に必要な学力
- 03_就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
- 04_一般常識や社会常識
- 05 ICTや情報などを活用する力
- 06_課題を見つけて解決していく力
- 07_考えたことを表現する力
- 08_スポーツや芸術の知識や技能
- 09_良好な人間関係を築く力
- 10_様々な環境に適応する力
- 11_自己を理解し管理する力
- 12_規則正しい生活習慣
- 13_地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
- 14_新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

設問7 あなたは、お子様にどのくらいの規模の学校で学んでほしいと思っていますか。県立の高校の1学年当たりの学級数(人数)を、次の中から1つ選んでください。

【回答欄】

- 01_1学級(40人)
- 02_2~3学級(41~120人)
- 03_4~5学級(121~200人)
- 04_6~7学級(201~280人)
- 05_8学級以上(281人以上)

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (中学校長用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課



公立高等学校の入試をよりよい制度とするために、中学校の校長先生のご意見をお聞きしたいと思いますので、本アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。
なお、本アンケートは、令和5年7月25日（火）までにご回答ください。

※ アンケートは、タブレット端末等で、次の二次元バーコードまたはURLを読み込み、Google フォームから回答してください。

アンケートの設問は7問あり、回答時間の目安は10～15分程度です。

二次元バーコード



URL

<https://forms.gle/fGyCCLgyYCN6yv678>

設問1 県立高校の入学定員に対する県外生の割合（一家転住を除く）について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 01_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）は特に定めずに、募集した方がよいと思う。
- 02_近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を定める県立高校と定めない県立高校とをそれぞれ決定し、募集した方がよいと思う。
- 03_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を決定した方がよいが、その割合については、近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、学校により異なる割合とし、募集した方がよいと思う。
- 04_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を統一したうえで、募集した方がよいと思う。

設問2 公立高校入試のA日程、B日程、C日程をすべて3月に実施していることについて、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

01_よいと思う (→ 設問3、設問4)

02_どちらかといえばよいと思う (→ 設問3、設問4)

03_どちらかといえばよくないと思う (→ 設問4)

04_よくないと思う (→ 設問4)

設問3 設問2で「01_よいと思う」又は「02_どちらかといえばよいと思う」と回答した方にお聞きします。その理由について、記入してください。

設問4 他県においてすでに実施している特色化選抜の導入について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

※ 特色化選抜とは、志願者の目的意識や主体性をより重視する選抜方法のことで、志願者は、熱心に取り組んできたことや、志願先高等学校が示す「求める生徒像」に向けて努力したことを生かして受検することができます。また、各高等学校は、各校が実施する検査や志願理由書等を通して、「目的意識」や「学びに向かう力」、「思考力、判断力、表現力等」を総合的に判断します。

01_導入した方がよいと思う (→ 設問5、設問7)

02_どちらかといえば導入した方がよいと思う (→ 設問5、設問7)

03_どちらかといえば導入しない方がよいと思う (→ 設問6、設問7)

04_導入しない方がよいと思う (→ 設問6、設問7)

設問5 設問4で「01_導入した方がよいと思う」又は「02_どちらかといえば導入した方がよいと思う」と回答した方にお聞きします。特色化選抜をどの時期に実施した方がよいと思うか、記入してください。

なお、記入にあたっては、現行のA日程、B日程、C日程の実施時期に関わらず、特色化選抜の実施時期として適切だと考えられる時期を記入してください。

設問6 設問4で「03_どちらかといえば導入しない方がよいと思う」又は「04_導入しない方がよいと思う」と回答した方にお聞きします。その理由について、記入してください。

設問7 現行の入試制度に関する課題や改善点等について、ご意見等があれば記入してください。(実施時期、選抜方法、事務手続など)

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (高校生用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課・高等学校振興課

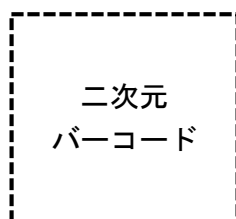


高知県教育委員会では、今後、社会環境や教育環境が大きく変わり続けていく中であっても、子どもたちが主体的・協働的な学びを実現できるよう、県立高等学校の在り方や方向性について検討していく予定です。

このアンケートは、現在、高校生である生徒の皆さんに、高校に求めるものや期待するものについてお聞きするものです。本アンケート結果は、高等学校の将来像を検討するための資料として活用や公表をしたいと考えていますので、ご了承のうえご協力をお願いします。なお、本アンケートに関する個別の情報が公開されることはありません。

※ アンケートは、タブレット端末等で、次の二次元バーコードまたはURLを読み込み、Google フォームから回答してください。

アンケートの設問は 13 問あり、回答時間の目安は 10 分程度です。



URL.....

設問 1 あなたが住んでいる市町村を次の中から選んでください。ただし、寮や下宿で生活している人は、中学生のときに住んでいたところを選んでください。

- | | | | | |
|---------|--------|----------|---------|---------|
| 01_高知市 | 02_室戸市 | 03_安芸市 | 04_南国市 | 05_土佐市 |
| 06_須崎市 | 07_宿毛市 | 08_土佐清水市 | 09_四万十市 | 10_香南市 |
| 11_香美市 | 12_東洋町 | 13_奈半利町 | 14_田野町 | 15_安田町 |
| 16_北川村 | 17_馬路村 | 18_芸西村 | 19_本山町 | 20_大豊町 |
| 21_土佐町 | 22_大川村 | 23_いの町 | 24_仁淀川町 | 25_中土佐町 |
| 26_佐川町 | 27_越知町 | 28_梶原町 | 29_日高村 | 30_津野町 |
| 31_四万十町 | 32_大月町 | 33_三原村 | 34_黒潮町 | 35_県外 |

設問2 あなたの学校名を1つ選んでください。(学校名は、高知県東部の学校から、全日制(昼間部) → 定時制(夜間部) → 通信制の順で、学科別に並んでいます。)

- 01_室戸高校(全日制) 02_室戸高校(定時制) 03_中芸高校(昼間部)
04_中芸高校(夜間部) 05_安芸高校(普通科) 06_安芸高校(機械土木科)
07_安芸高校(環境建設科) 08_安芸高校(ビジネス科) 09_安芸高校(情報ビジネス科)
10_城山高校 11_山田高校(全日制,普通科) 12_山田高校(グローバル探究科)
※ Google フォームでは、選択肢 13 以降も、同様の表記で学校名が表示されます。

設問3 あなたの学年を1つ選んでください。

- 01_高校1年生 02_高校2年生 03_高校3年生
04_高校4年生 05_通信制課程

設問4 あなたは、高校までの通学時間(片道)は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- 01_30分未満 02_30分～1時間未満
03_1時間～1時間30分未満 04_1時間30分～2時間未満
05_2時間以上 06_通学時間は特に気にしない

設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_高校の体験入学 02_高校の先生による学校説明会
03_高校の学校案内(パンフレットなど) 04_「こうちハイスクールガイド」
05_高校の公式ホームページや公式SNS 06_中学校の先生による説明
07_塾の先生の説明 08_家族の意見
09_友達や先輩の意見 10_新聞やテレビの情報
11_その他(→ 自由記述)

設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_学科やコースの内容 02_進学や就職の実績
03_学校行事の状況 04_部活動の状況
05_高校の伝統や印象 06_少人数での教育
07_高校と地域との連携 08_学校周辺の環境
09_施設や設備の充実 10_通学のしやすさ
11_資格取得への対応状況 12_制服
13_その他(→ 自由記述)

設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_その高校や学科・コースに進学したい理由
02_高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
03_進みたい学科・コースに関する知識や技術

- 04_高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
- 05_中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
- 06_中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
- 07_中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
- 08_中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
- 09_中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
- 10_学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
- 11_得意なことや好きなこと
- 12_将来の夢や目標
- 13_その他 (→ 自由記述)

設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

設問8-1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。

- 01_大変満足している 02_まあまあ満足している 03_どちらでもない
- 04_あまり満足していない 05_不満である

設問8-2 学校行事には満足していますか。

- 01_大変満足している 02_まあまあ満足している 03_どちらでもない
- 04_あまり満足していない 05_不満である

設問8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができますか。

- 01_かなりできている 02_だいたいできている 03_どちらでもない
- 04_あまりできていない 05_全くできていない 06_活動はしていない

設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_基礎的・基本的な知識や技能
- 02_大学等への進学に必要な学力
- 03_就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
- 04_一般常識や社会常識
- 05_ICTや情報などを活用する力
- 06_課題を見つけて解決していく力
- 07_考えたことを表現する力
- 08_スポーツや芸術の知識や技能
- 09_良好な人間関係を築く力
- 10_様々な環境に適応する力
- 11_自己を理解し管理する力
- 12_規則正しい生活習慣
- 13_地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
- 14_新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

設問 10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 01_アート・デザイン系 | 02_音楽系 |
| 03_体育・スポーツ系 | 04_家庭系（調理・被服など） |
| 05_農業系 | 06_工業系 |
| 07_AI・ICT・デジタル系 | 08_商業系 |
| 09_水産系 | 10_医療・看護系 |
| 11_福祉系 | 12_保育・教育系 |
| 13_その他（01～12にないもの） | 14_現状に満足している |
| 15_特にない | |

設問 11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- | | | | |
|-------------|---------|-----------------|-------|
| 01_大学 | 02_短期大学 | 03_専門学校 | 04_就職 |
| 05_すでに働いている | 06_その他 | 07_未定（まだ考えていない） | |

設問 12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。

- | | | |
|---------------------|-----------------|---------|
| 01_地元（あなたの出身地やその周辺） | 02_高知県内 | 03_高知県外 |
| 04_海外 | 05_未定（まだ考えていない） | |

設問 13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。

- 01_農林漁業、動植物、環境などに関する仕事（自然に関すること）
- 02_機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事（科学技術・ものづくり）
- 03_デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事（アート・表現）
- 04_スポーツ選手、インストラクターなど（スポーツに関すること）
- 05_観光、ブライダル、車・電車の運転などに関する仕事（旅・思い出・乗り物）
- 06_理美容師、ファッションデザイナーなど（ファッション・ビューティー）
- 07_調理師、栄養士、食品の製造・開発などに関する仕事（飲食・調理）
- 08_建築、道路工事、インテリアなどに関する仕事（住まい・街づくり）
- 09_医師、看護師、介護士、理学療法士など（医療・福祉）
- 10_教員、保育士、図書館の司書、塾の講師など（教育）
- 11_公務員、弁護士、翻訳者など（行政・法律・国際関係）
- 12_銀行、不動産、接客、販売などに関する仕事（金融・ビジネス）
- 13_その他（01～12にないもの）

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (高校生の保護者用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課・高等学校振興課



高知県教育委員会では、今後、社会環境や教育環境が大きく変わり続けていく中であっても、子どもたちが主体的・協働的な学びを実現できるよう、県立高等学校の在り方や方向性について検討していく予定です。

このアンケートは、高校生の保護者の皆様に、高校に求めるものや期待するものについてお聞きするものです。本アンケート結果は、高等学校の将来像を検討するための資料として活用や公表をしたいと考えていますので、ご了承のうえご協力をお願いします。なお、本アンケートに関する個別の情報が公開されることはありません。

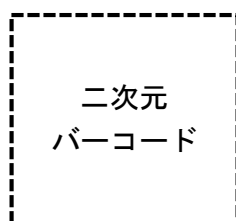
本アンケートにつきましては、中学生の保護者の皆様を対象としたアンケートも、同時期に実施しております。お子様が、県立高校と市町村(学校組合)立中学校(又は義務教育学校)との両方にお通いの場合は、「高校生の保護者用」のアンケートのみへのご回答で結構ですので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

※ アンケートは、Google フォーム、または本アンケート用紙のいずれかで回答してください。

アンケートの設問は8問あり、回答時間の目安は5～10分程度です。

Google フォームで回答される場合

- スマートフォンやタブレット端末等で、次の二次元バーコードまたはURLを読み込んで回答してください。
- アンケート用紙の提出は不要です。



URL.....

アンケート用紙で回答される場合

- 本アンケート用紙の回答欄に記入してください。
- 選択肢がある設問については、選択肢の番号のみの回答でかまいません。(回答例: 03)
- 選択肢で「その他」を選ばれた場合は、「その他」の後の() 内も記述してください。
- 記入されたアンケート用紙については、お子様を通じて、お子様がお通いの高校に令和5年7月19日(水)までにご提出ください。

設問1 あなたが現在お住まいの市町村を次の中から選んでください。

【回答欄】

- | | | | | |
|---------|--------|----------|---------|---------|
| 01_高知市 | 02_室戸市 | 03_安芸市 | 04_南国市 | 05_土佐市 |
| 06_須崎市 | 07_宿毛市 | 08_土佐清水市 | 09_四万十市 | 10_香南市 |
| 11_香美市 | 12_東洋町 | 13_奈半利町 | 14_田野町 | 15_安田町 |
| 16_北川村 | 17_馬路村 | 18_芸西村 | 19_本山町 | 20_大豊町 |
| 21_土佐町 | 22_大川村 | 23_いの町 | 24_仁淀川町 | 25_中土佐町 |
| 26_佐川町 | 27_越知町 | 28_梶原町 | 29_日高村 | 30_津野町 |
| 31_四万十町 | 32_大月町 | 33_三原村 | 34_黒潮町 | 35_県外 |

設問2 お子様に通われている県立高校の学校名を次の中から選んでください。(学校名は、高知県東部の学校から順に並んでいます。)

県立高校に通われているお子様が複数名いらっしゃる場合は、下の学年のお子様の学校名を選んでください。

<例1> 県立高校3年生と県立高校1年生にお子様がいいらっしゃる場合は、県立高校1年生のお子様についてご回答ください。

<例2> 県立高校2年生と私立高校1年生にお子様がいいらっしゃる場合は、県立高校2年生のお子様についてご回答ください。

【回答欄】

- | | | | |
|----------------|--------------|-----------|------------|
| 01_室戸高校 | 02_中芸高校 | 03_安芸高校 | 04_城山高校 |
| 05_山田高校 | 06_嶺北高校 | 07_高知農業高校 | 08_高知東工業高校 |
| 09_岡豊高校 | 10_高知東高校 | 11_高知工業高校 | 12_高知追手前高校 |
| 13_高知追手前高校吾北分校 | 14_高知丸の内高校 | 15_高知小津高校 | 16_高知北高校 |
| 17_高知国際高校 | 18_伊野商業高校 | 19_春野高校 | 20_高岡高校 |
| 21_高知海洋高校 | 22_須崎総合高校 | 23_佐川高校 | 24_窪川高校 |
| 25_梶原高校 | 26_四万十高校 | 27_大方高校 | 28_幡多農業高校 |
| 29_中村高校 | 30_中村高校西土佐分校 | 31_宿毛工業高校 | 32_宿毛高校 |
| 33_清水高校 | | | |

設問3 設問2で回答された県立高校について、お子様が在籍している①学科名、②コース名・専攻名を、記入例にならって記入してください。

	①学科名	②コース名・専攻名
<記入例1>	総合学科	
<記入例2>	普通科	体育コース
<記入例3>	システム工学系学科	機械制御専攻
【回答欄】		

設問4 お子様の高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。

【回答欄】

01_30分未満

02_30分～1時間未満

03_1時間～1時間30分未満

04_1時間30分～2時間未満

05_2時間以上

06_通学時間は特に気にしない

設問5 お子様が進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

01_高校の体験入学

02_高校の先生による学校説明会

03_高校の学校案内（パンフレットなど）

04_「こうちハイスクールガイド」

05_高校の公式ホームページや公式SNS

06_中学校の先生による説明

07_塾の先生の説明

08_子どもの意見

09_知人の意見

10_新聞やテレビの情報

11_その他 (_____)

設問6 お子様が進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

01_学科やコースの内容

02_進学や就職の実績

03_学校行事の状況

04_部活動の状況

05_高校の伝統や印象

06_少人数での教育

07_高校と地域との連携

08_学校周辺の環境

09_施設や設備の充実

10_通学のしやすさ

11_資格取得への対応状況

12_制服

13_市町村などからの進学支援

14_その他 (→ 自由記述)

設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、受験生のどのようなところが評価されるとよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- 01_その高校や学科・コースに進学したい理由
- 02_高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
- 03_進みたい学科・コースに関する知識や技術
- 04_高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
- 05_中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
- 06_中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
- 07_中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
- 08_中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
- 09_中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
- 10_学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
- 11_得意なことや好きなこと
- 12_将来の夢や目標
- 13_その他 (_____)

設問8 お子様に高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- 01_基礎的・基本的な知識や技能
- 02_大学等への進学に必要な学力
- 03_就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
- 04_一般常識や社会常識
- 05 ICT や情報などを活用する力
- 06_課題を見つけて解決していく力
- 07_考えたことを表現する力
- 08_スポーツや芸術の知識や技能
- 09_良好な人間関係を築く力
- 10_様々な環境に適応する力
- 11_自己を理解し管理する力
- 12_規則正しい生活習慣
- 13_地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
- 14_新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (高等学校長用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課



公立高等学校の入試をよりよい制度とするために、校長先生のご意見をお聞きしたい
と思いますので、本アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本アンケートは、令和5年7月26日（水）までにご回答ください。

※ アンケートは、タブレット端末等で、次の二次元バーコード
またはURLを読み込み、Google フォームから回答してくだ
さい。

アンケートの設問は8問あり、回答時間の目安は10～15分
程度です。

二次元バーコード



URL

<https://forms.gle/QoU2uAPXEgaKh62x8>

設問1 県立高校の入学定員に対する県外生の割合（一家転住を除く）について、どう思
いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

01_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）は特に定
めずに、募集した方がよいと思う。

02_近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、入学定員に対する県外生の
割合（内数の比率）を定める県立高校と定めない県立高校とをそれぞれ決定し、
募集した方がよいと思う。

03_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を決定し
た方がよいが、その割合については、近年の志願者数や定員充足率等を踏ま
えたうえで、学校により異なる割合とし、募集した方がよいと思う。

04_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を統一し
たうえで、募集した方がよいと思う。

設問2 公立高校入試のA日程、B日程、C日程をすべて3月に実施していることについて、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

01_よいと思う (→ 設問5)

02_どちらかといえばよいと思う (→ 設問5)

03_どちらかといえばよくないと思う (→ 設問3、設問4、設問5)

04_よくないと思う (→ 設問3、設問4、設問5)

設問3 設問2で「03_どちらかといえばよくないと思う」又は「04_よくないと思う」と回答した方にお聞きします。その理由について、記入してください。

設問4 設問2で「03_どちらかといえばよくないと思う」又は「04_よくないと思う」と回答した方にお聞きします。公立高校入試のA日程、B日程、C日程をそれぞれの時期に実施した方がよいと思うか、記入してください。

設問5 他県においてすでに実施している特色化選抜の導入について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

※ 特色化選抜とは、志願者の目的意識や主体性をより重視する選抜方法のことで、志願者は、熱心に取り組んできたことや、志願先高等学校が示す「求める生徒像」に向けて努力したことを生かして受検することができます。また、各高等学校は、各校が実施する検査や志願理由書等を通して、「目的意識」や「学びに向かう力」、「思考力、判断力、表現力等」を総合的に判断します。

01_導入した方がよいと思う (→ 設問6、設問8)

02_どちらかといえば導入した方がよいと思う (→ 設問6、設問8)

03_どちらかといえば導入しない方がよいと思う (→ 設問7、設問8)

04_導入しない方がよいと思う (→ 設問7、設問8)

設問6 設問5で「01_導入した方がよいと思う」又は「02_どちらかといえば導入した方がよいと思う」と回答した方にお聞きします。特色化選抜をどの時期に実施した方がよいと思うか、記入してください。

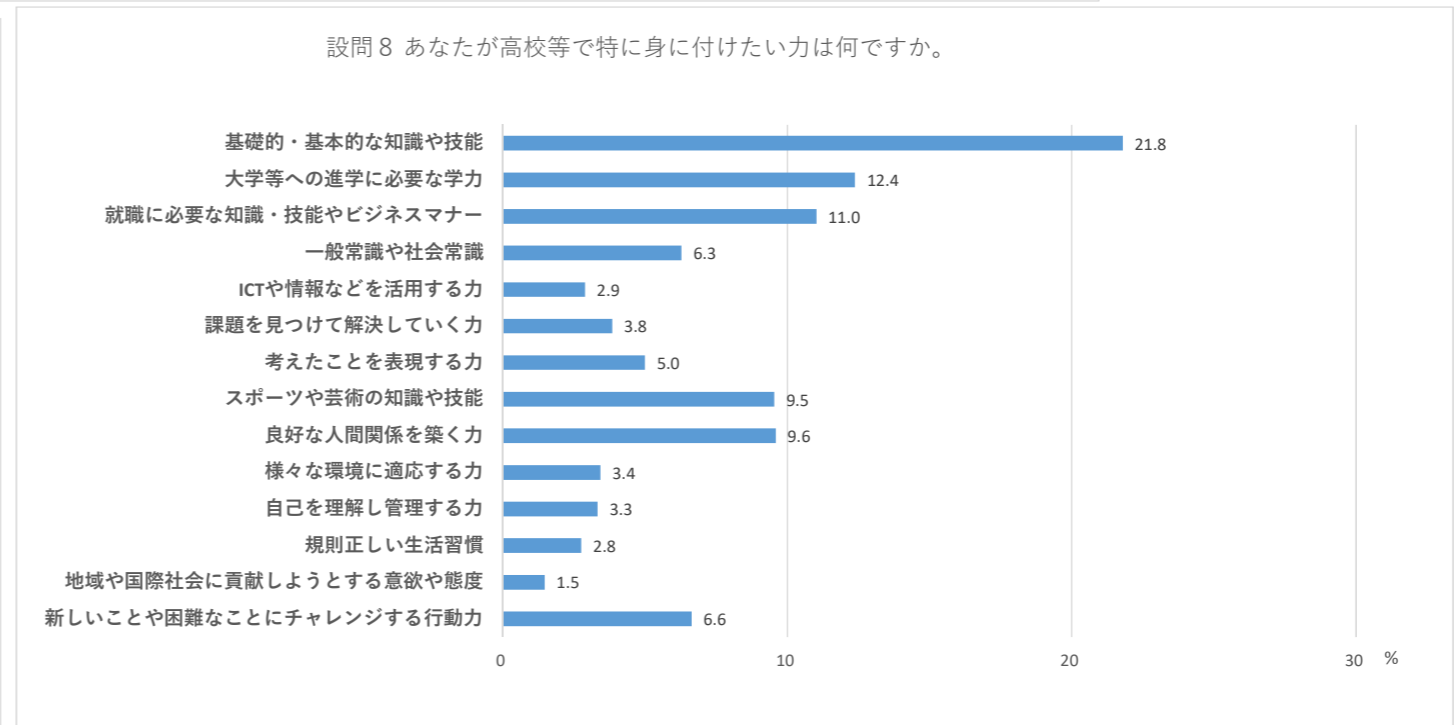
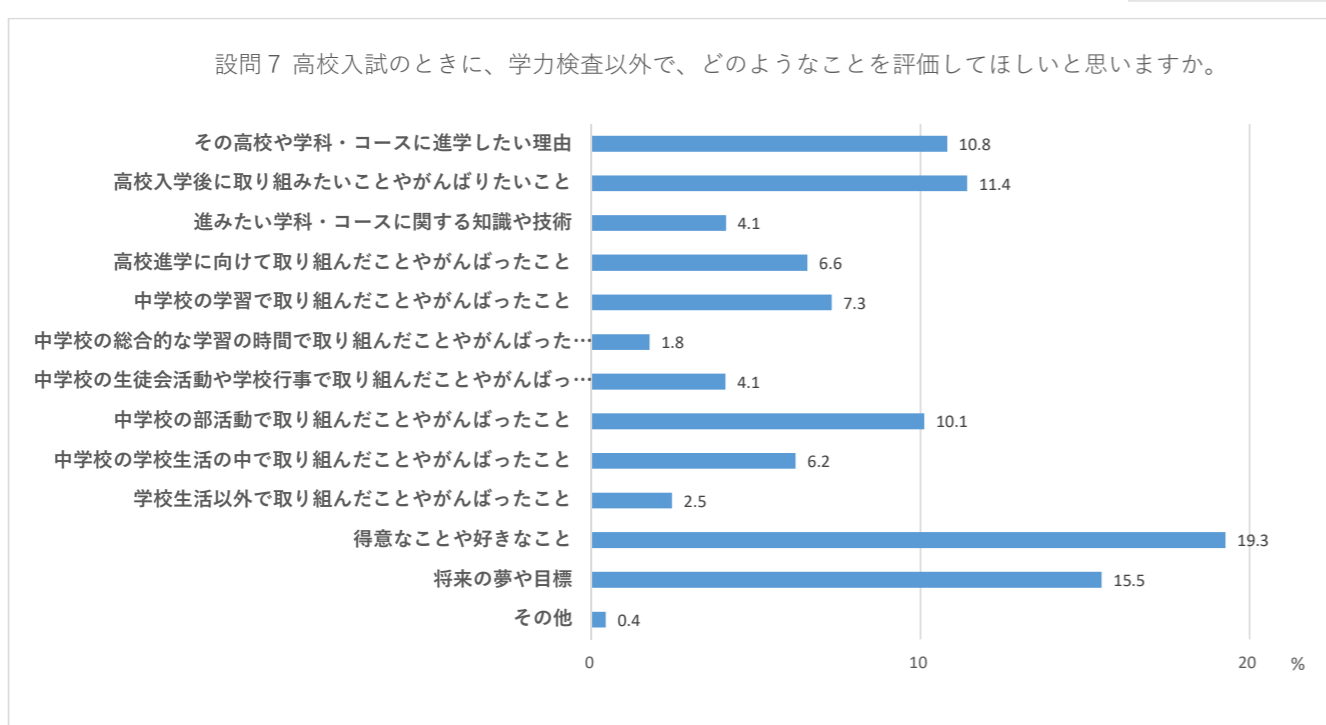
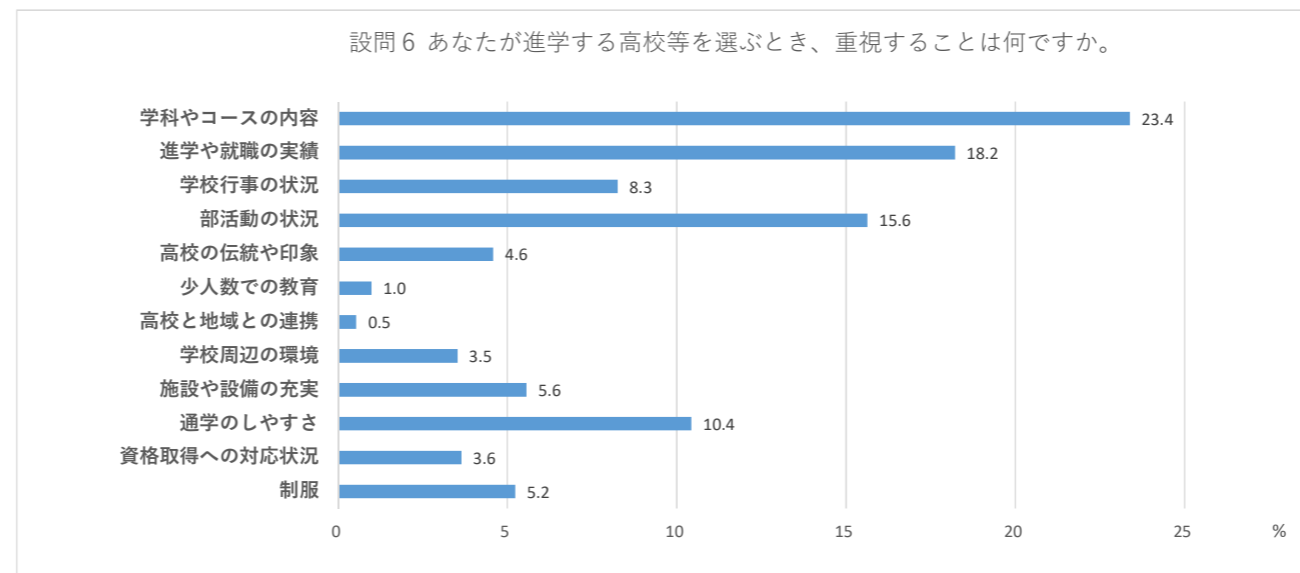
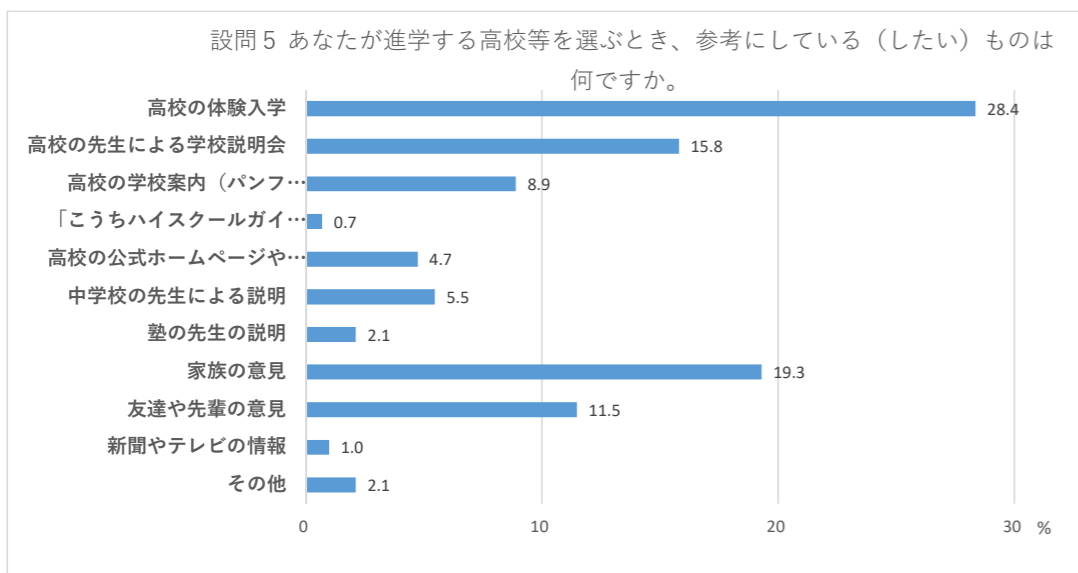
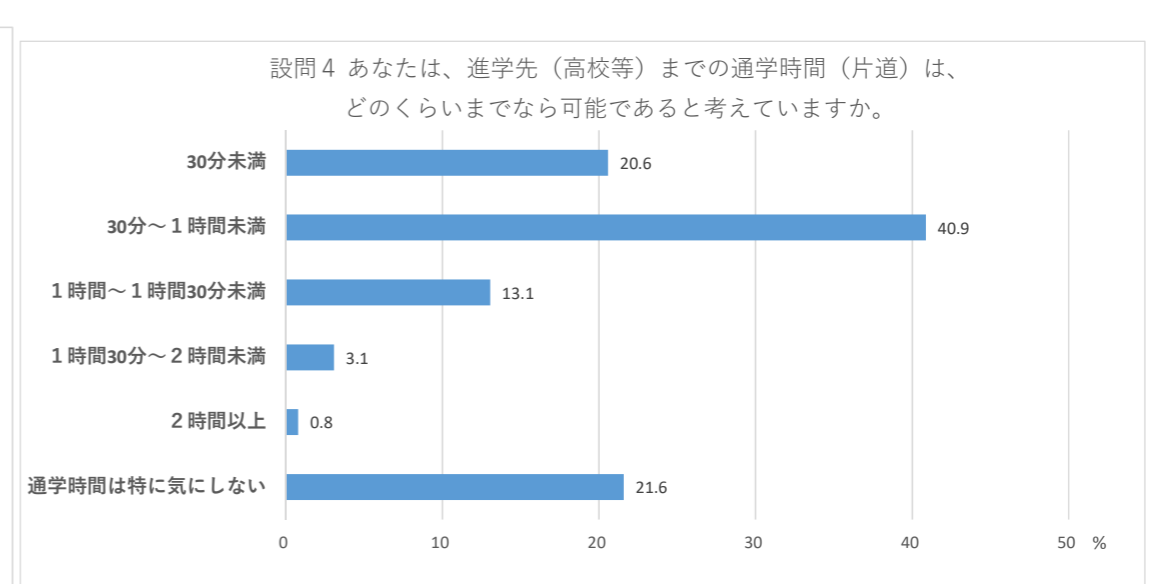
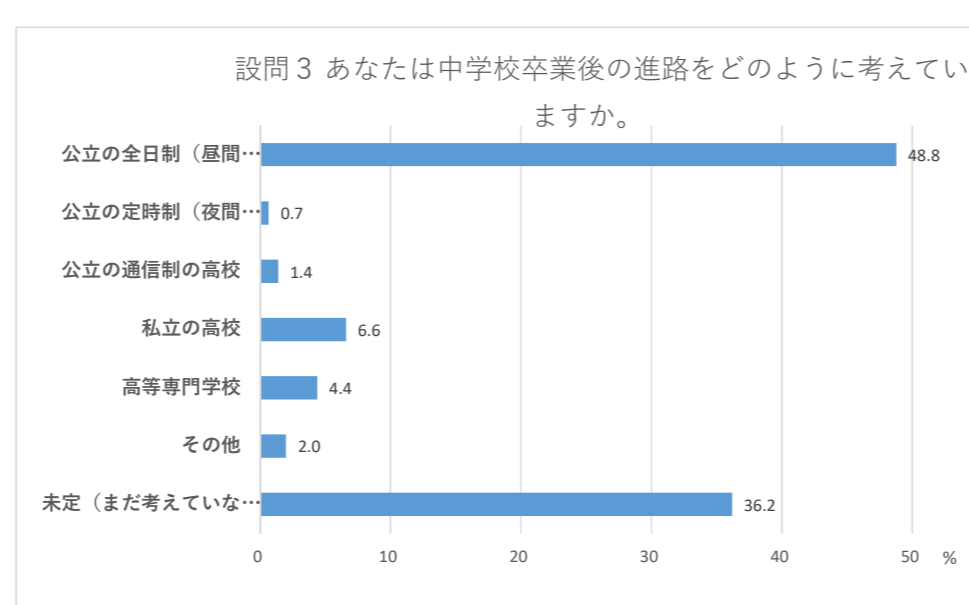
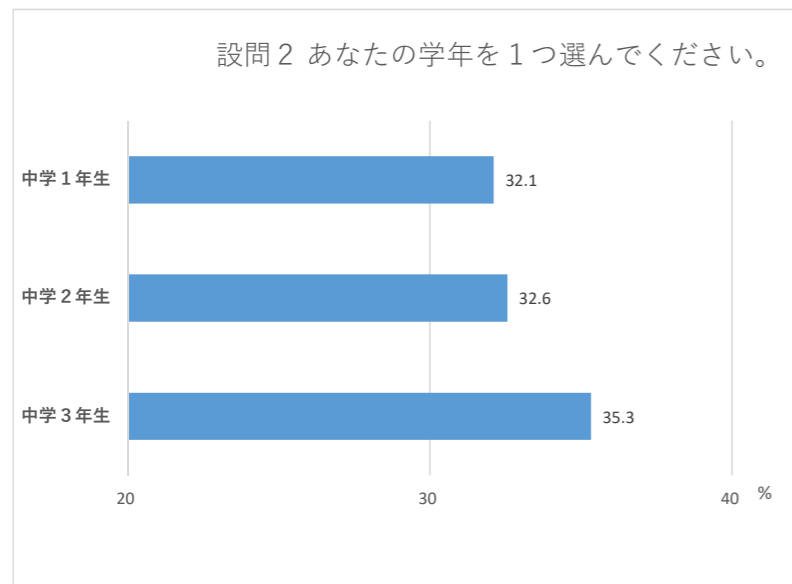
なお、記入にあたっては、現行のA日程、B日程、C日程の実施時期に関わらず、特色化選抜の実施時期として適切だと考えられる時期を記入してください。

設問7 設問5で「03_どちらかといえば導入しない方がよいと思う」又は「04_導入しない方がよいと思う」と回答した方にお聞きします。その理由について、記入してください。

設問8 現行の入試制度に関する課題や改善点等について、ご意見等があれば記入してください。(実施時期、選抜方法、事務手続、県外からの志願承認など)

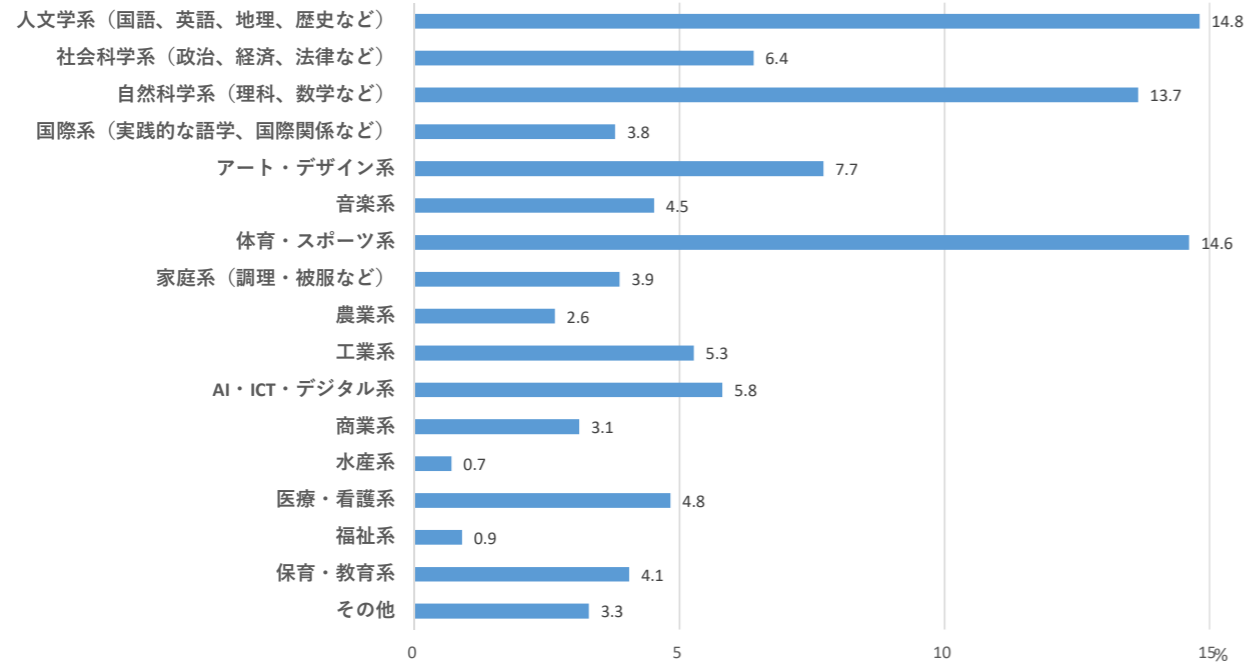
以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

【中学生(市町村立)】県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について（概要版）

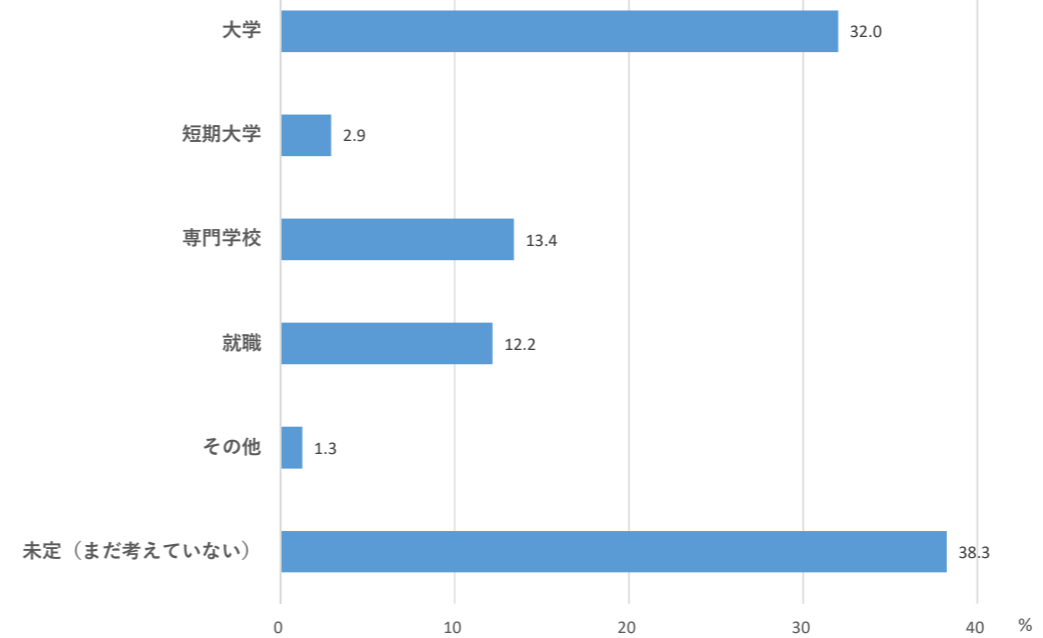


【中学生(市町村立)】県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について (概要版)

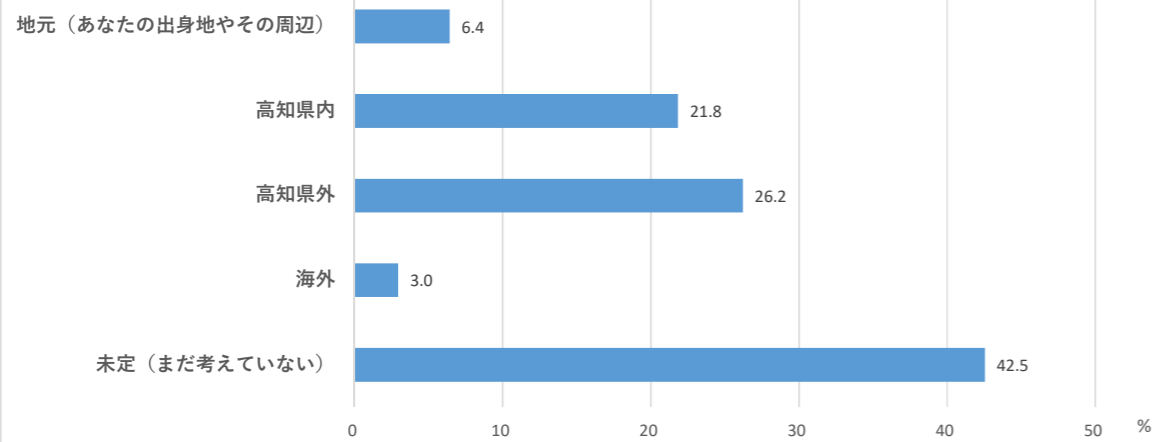
設問9 あなたは高校等で特に何を学びたいですか。



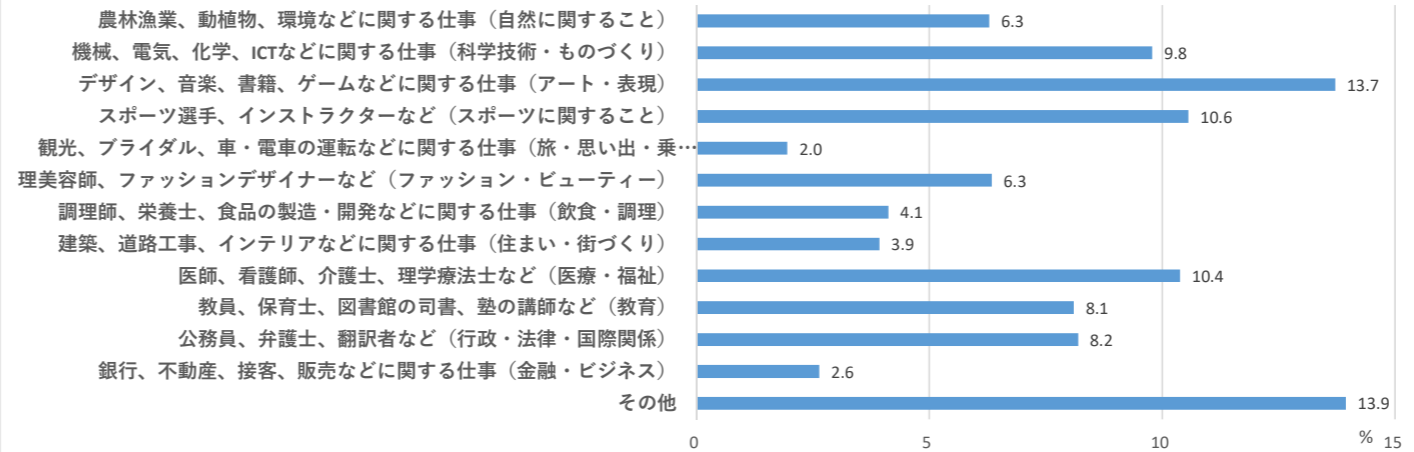
設問10 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。



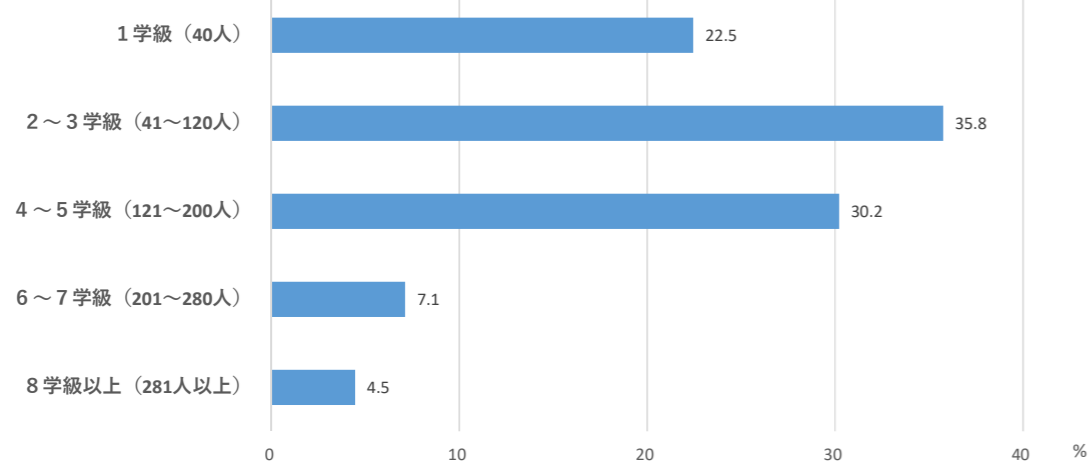
設問11 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。



設問12 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。

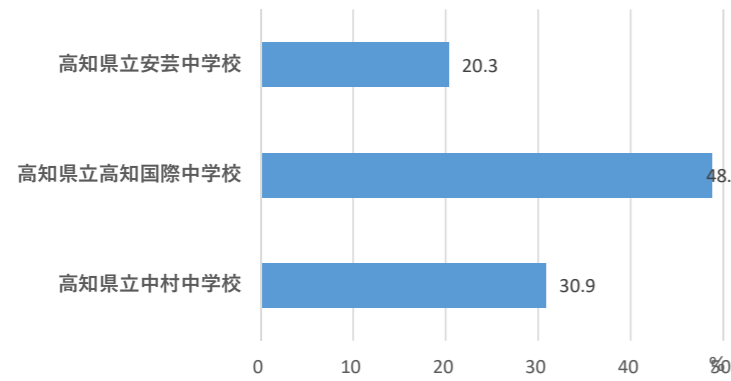


設問13 あなたは、どのくらいの大きさの学校で学びたいですか。

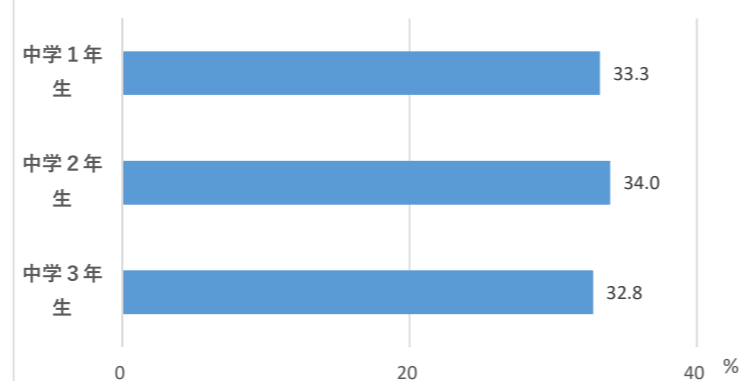


【中学生(県立)】県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について(概要版)

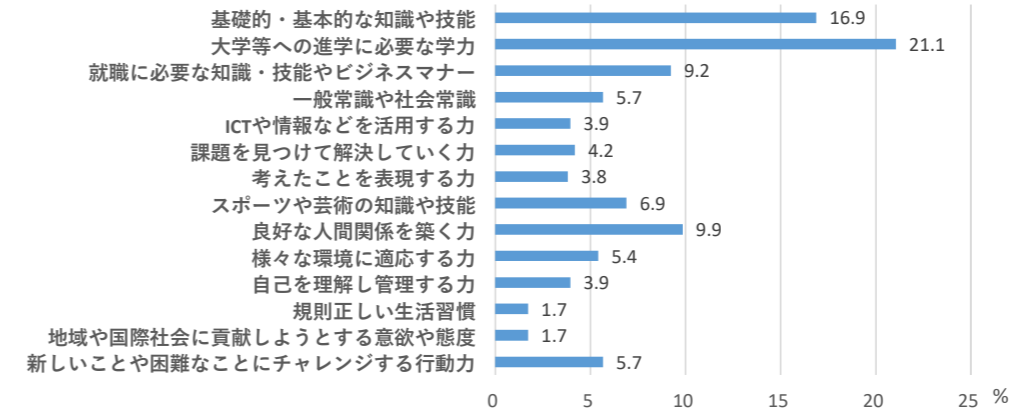
設問1 あなたの学校名を1つ選んでください。



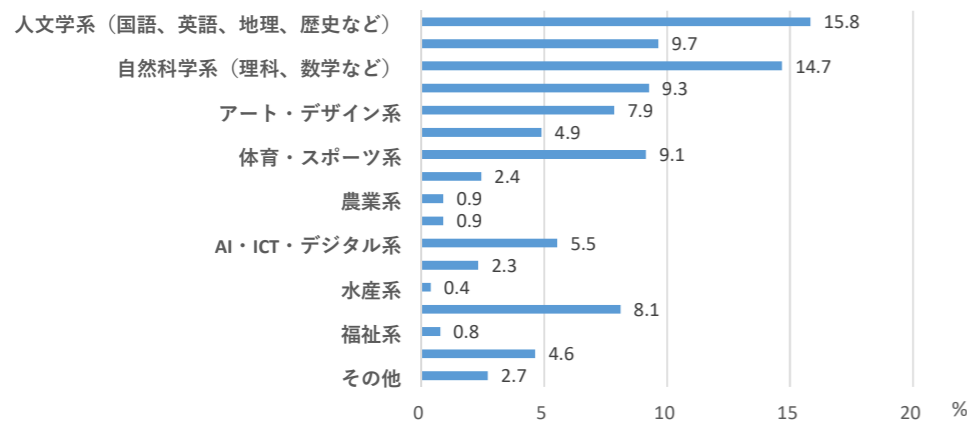
設問2 あなたの学年を1つ選んでください。



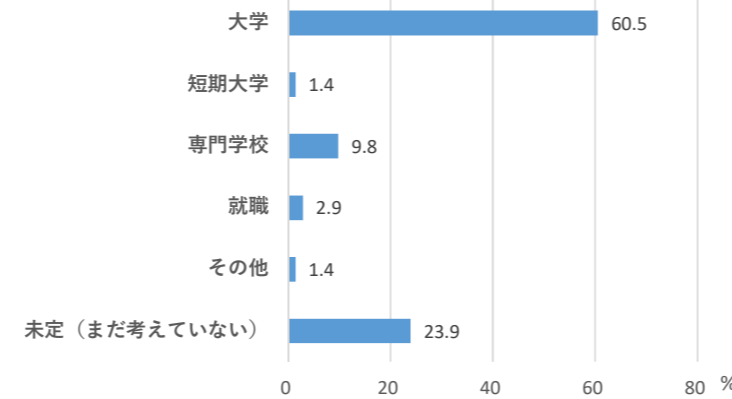
設問3 あなたが高校等で特に身に付けたい力は何ですか。



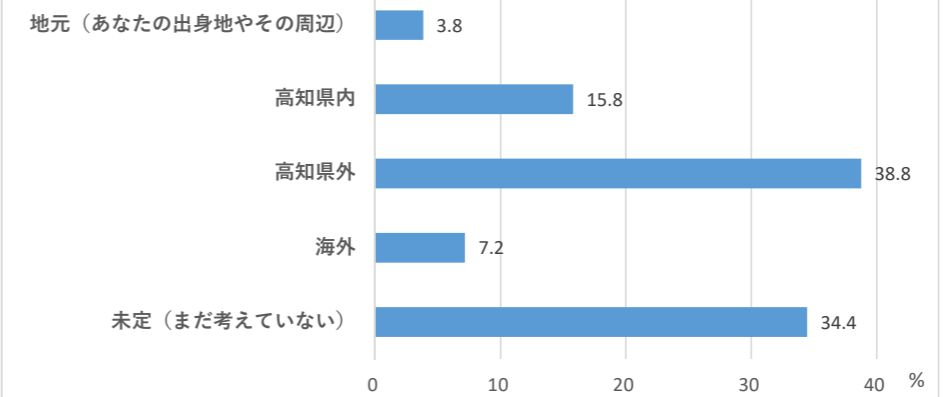
設問4 あなたは高校等で特に何を学びたいですか。



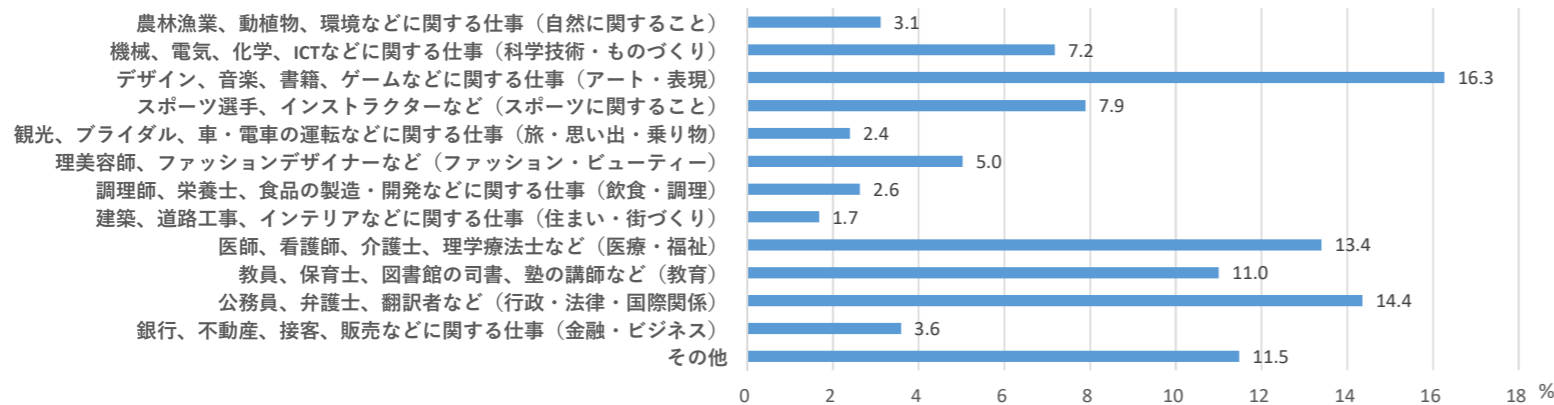
設問5 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。



設問6 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。

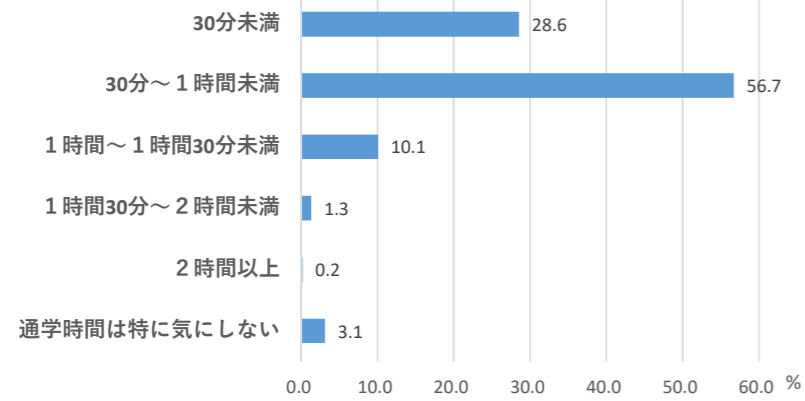


設問7 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。

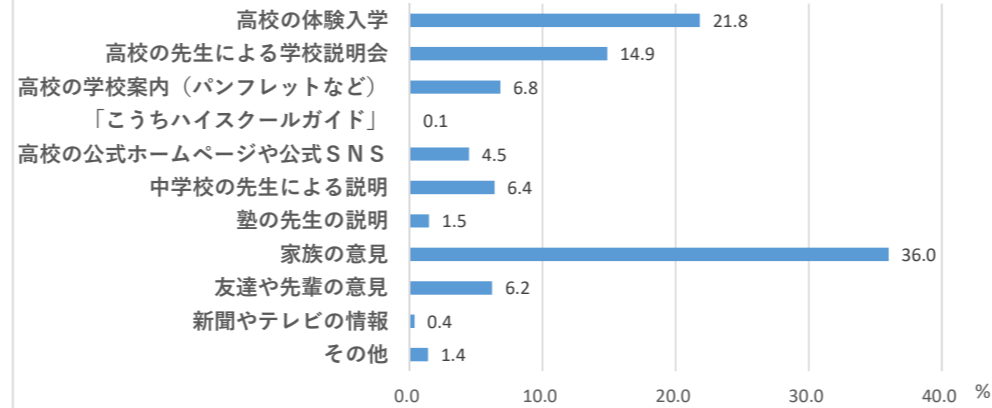


【保護者（市町村立中学校）】県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について（概要版）

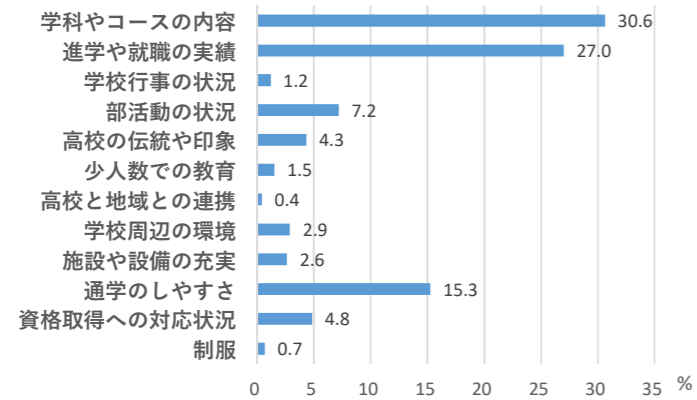
設問2 お子様の進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。



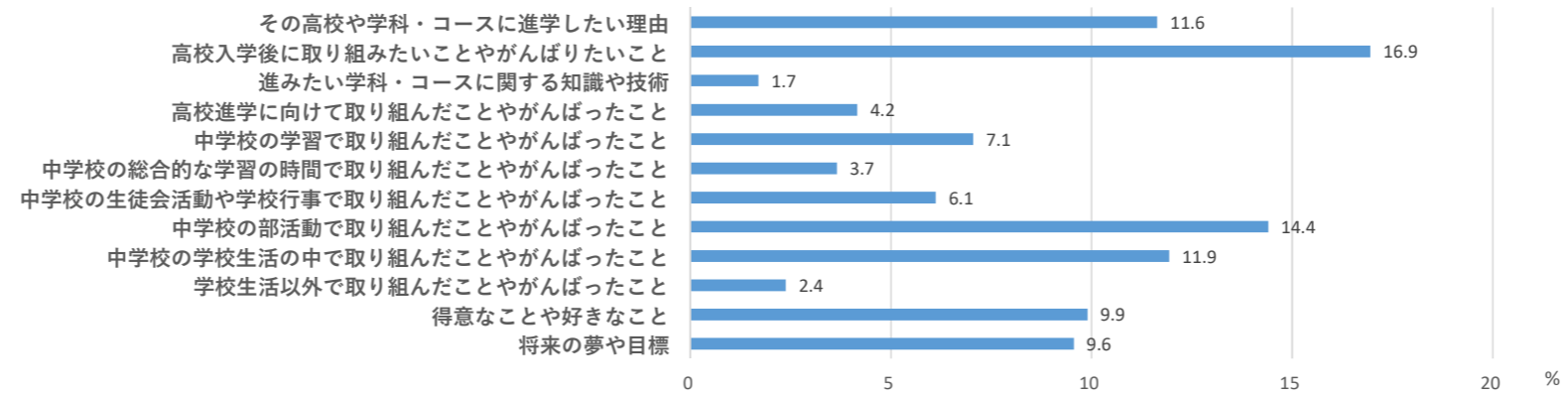
設問3 お子様が進学する高校を選ぶとき、参考にしている（したい）ものは何ですか。



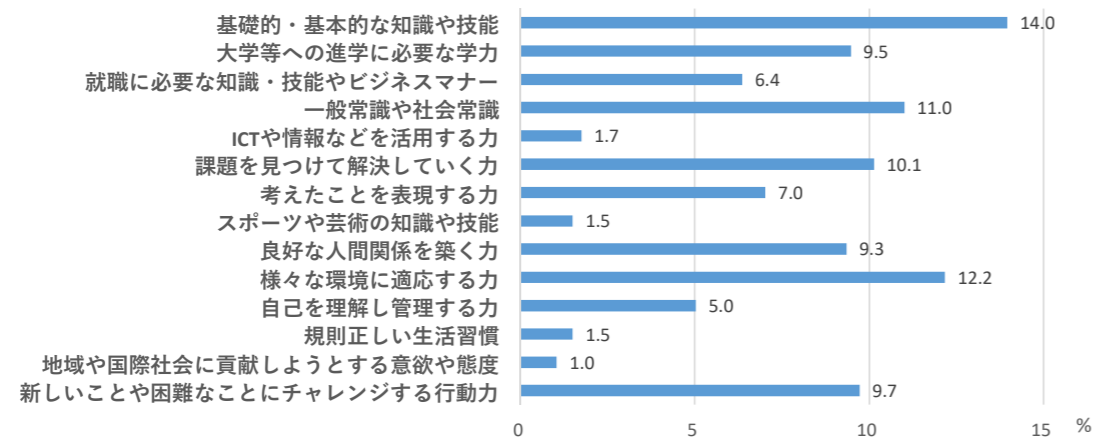
設問4 お子様が進学する高校を選ぶとき、重視することは何ですか。



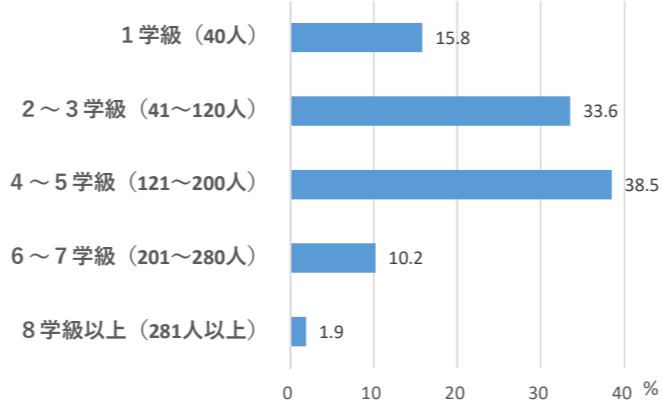
設問5 高校入試のときに、学力検査以外で、お子様のどのようなところが評価されるとよいと思いますか。



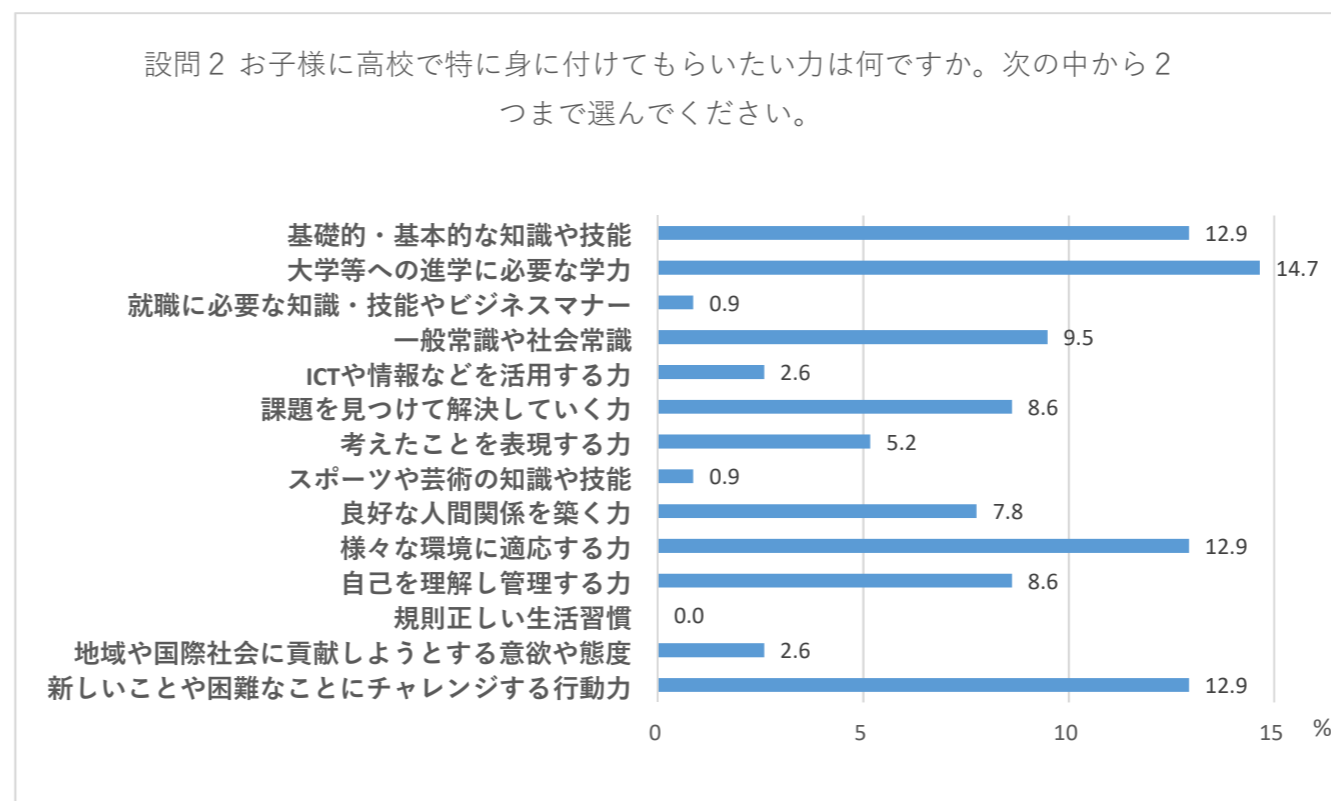
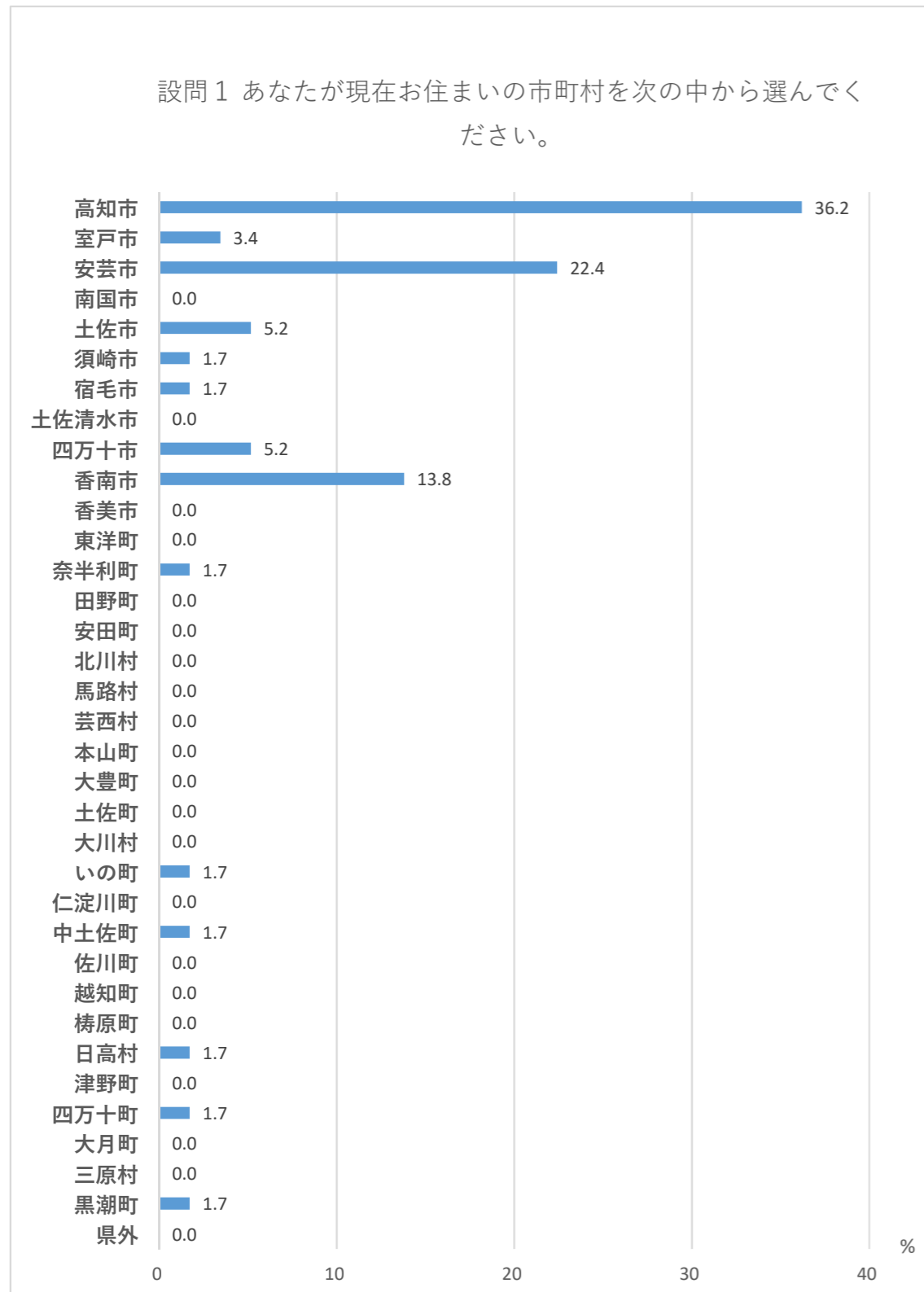
設問6 お子様に高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。



設問7 あなたは、お子様にどのくらいの規模の学校で学んでほしいと思っていますか。

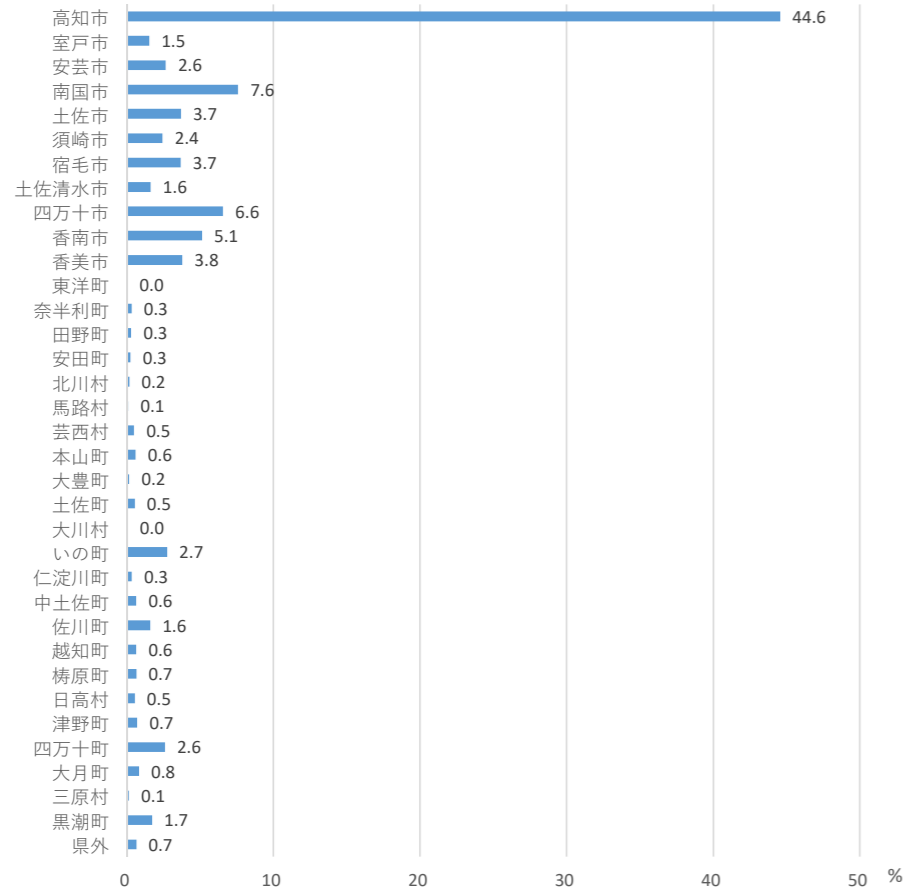


【保護者（県立中学校）】 県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について（概要版）

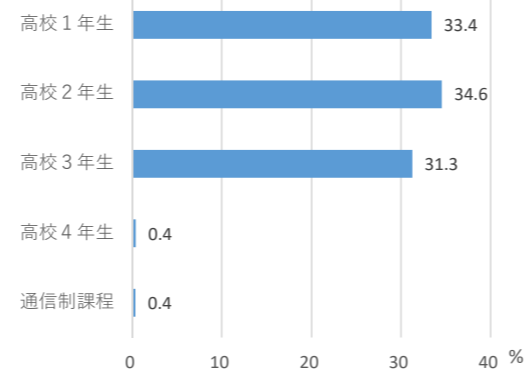


【高校生】 県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について（概要版）

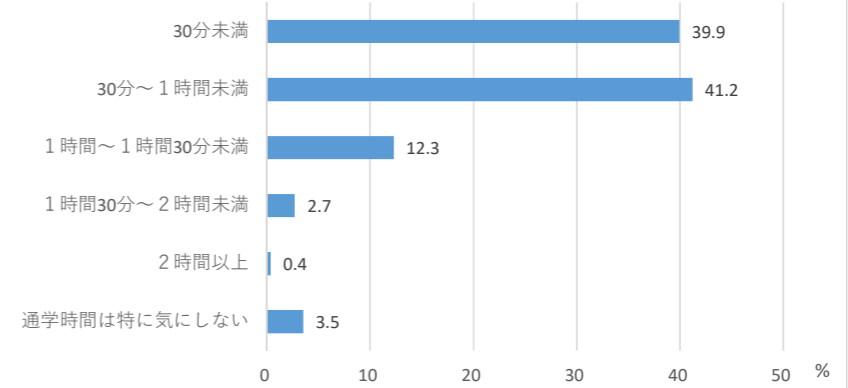
設問1 あなたが住んでいる市町村を次の中から選んでください。



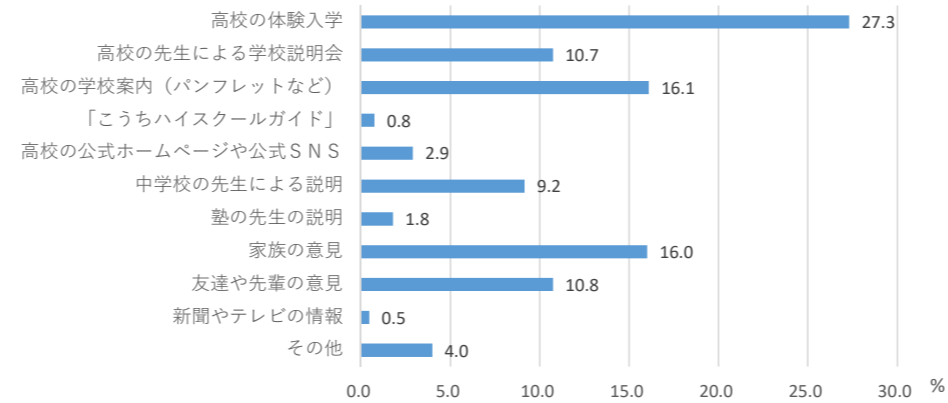
設問3 あなたの学年を1つ選んでください。



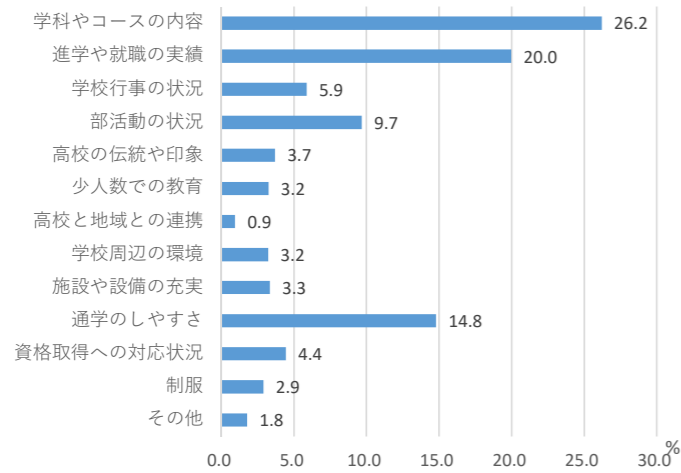
設問4 あなたは、進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。



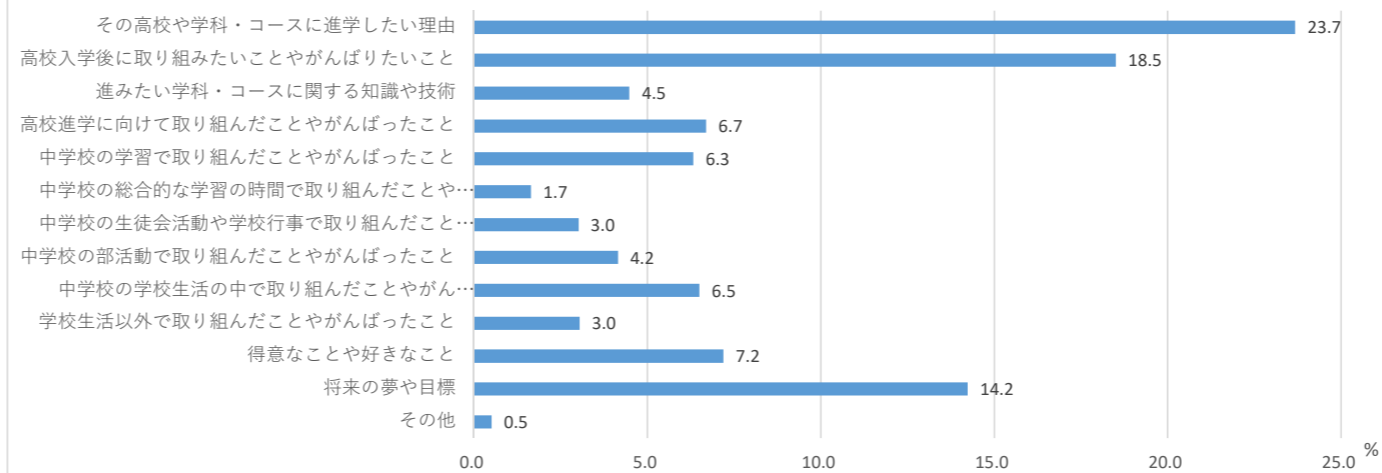
設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。



設問6 あなたが進学する高校等を選ぶとき、重視することは何ですか。

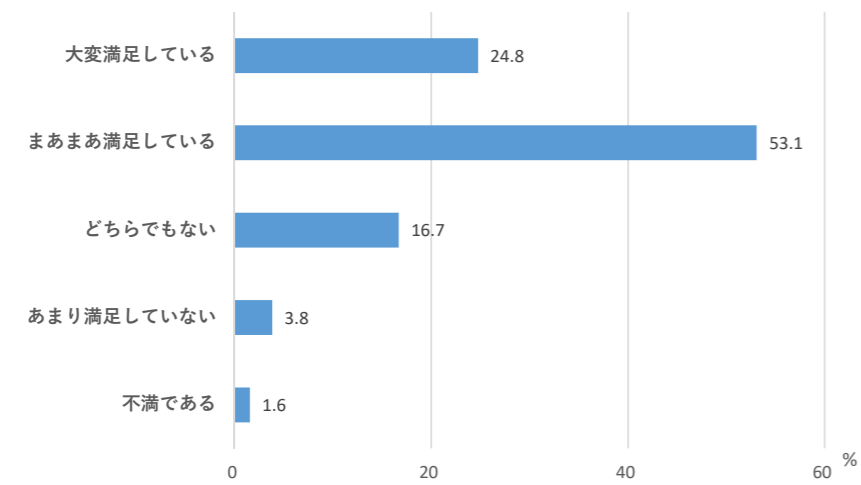


設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。

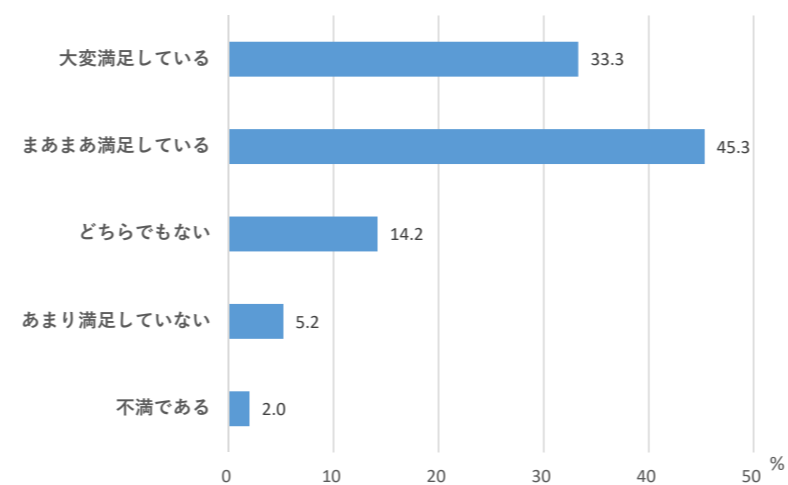


【高校生】県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について（概要版）

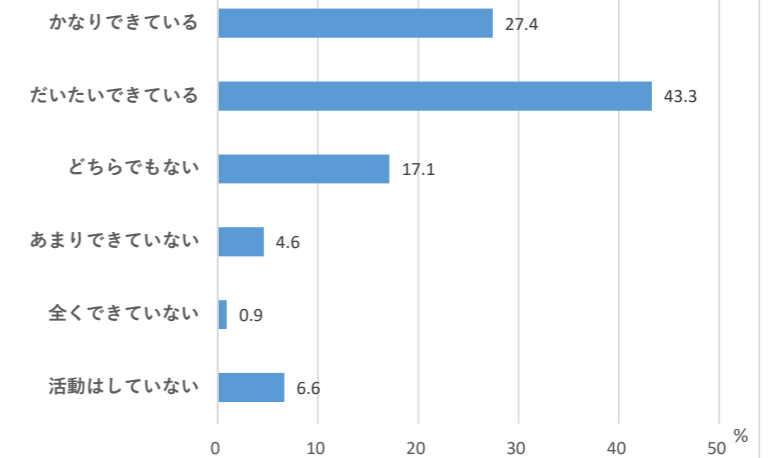
設問 8-1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。



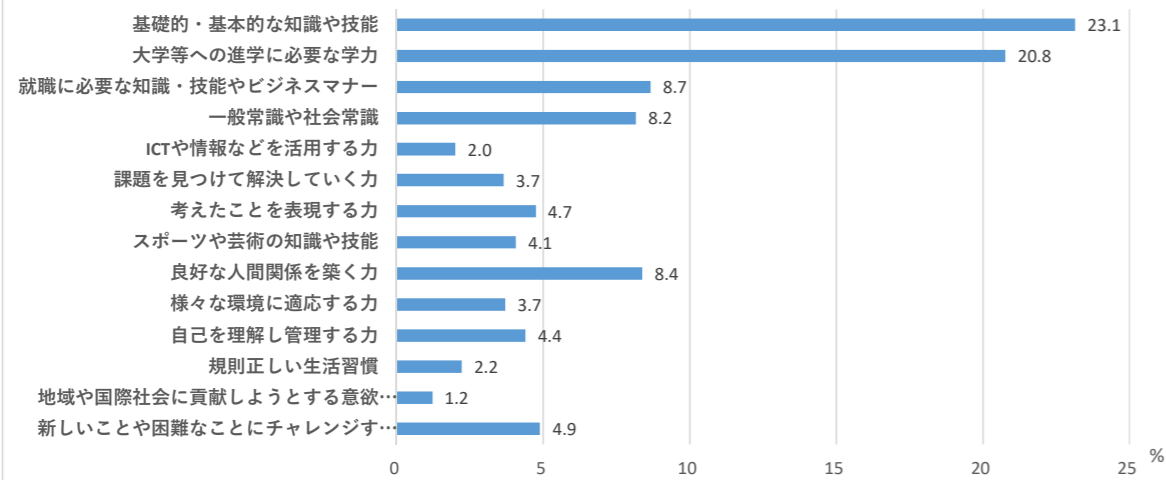
設問 8-2 学校行事には満足していますか。



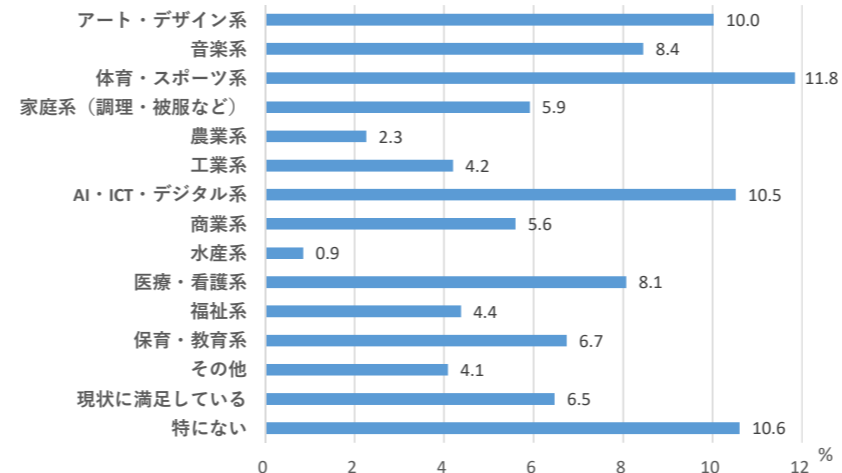
設問 8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができていますか。



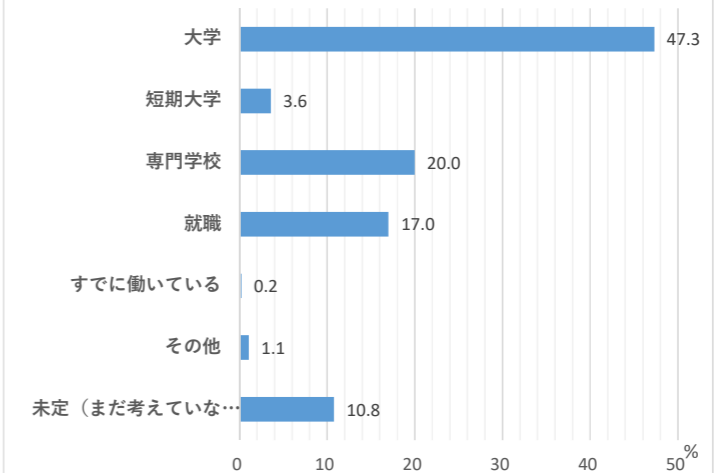
設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。



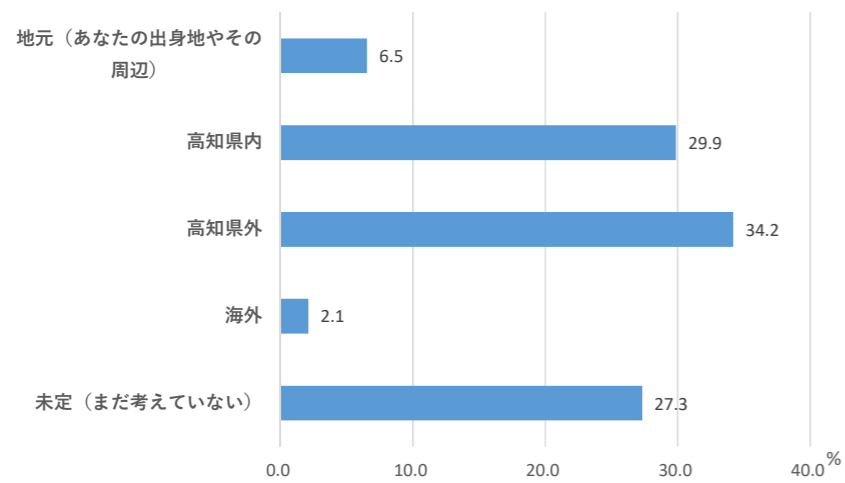
設問10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。



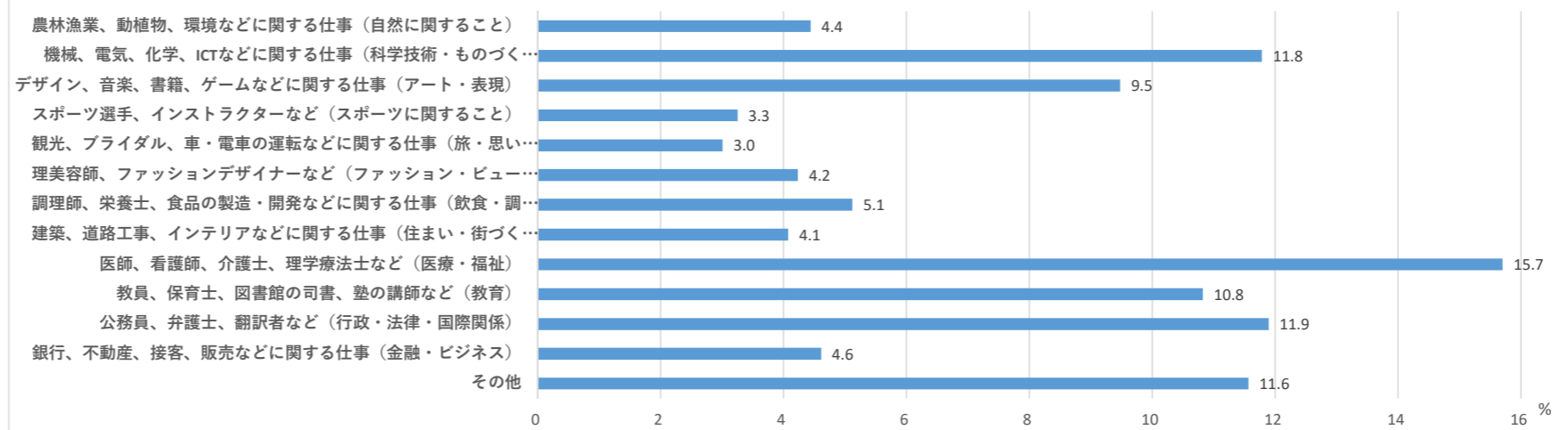
設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。



設問12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。



設問13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。

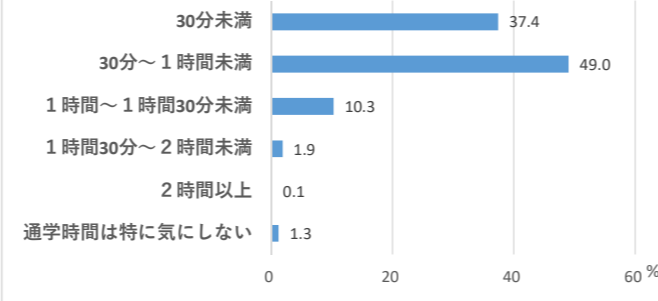


【保護者（高校）】県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について（概要版）

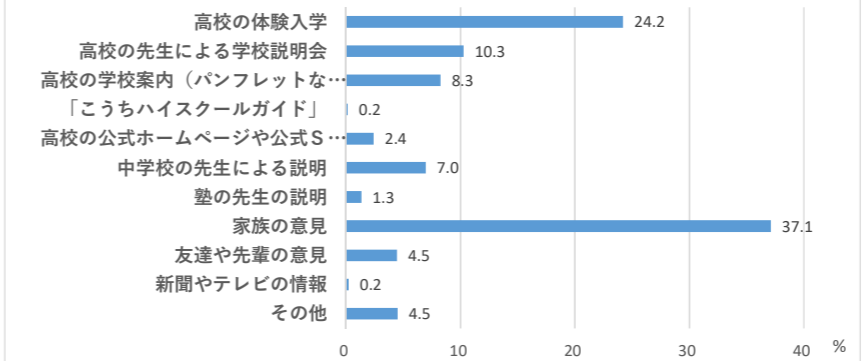
設問1 あなたが住んでいる市町村を次の中から選んでください。



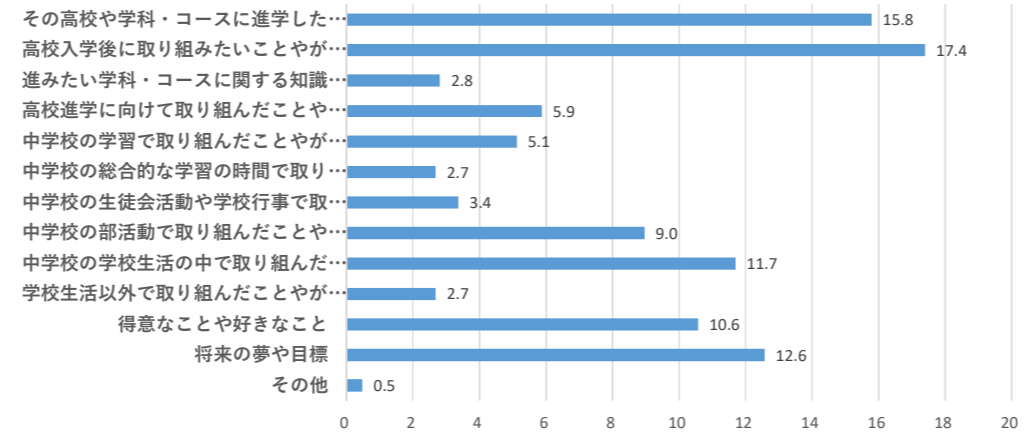
設問3 お子様の高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。



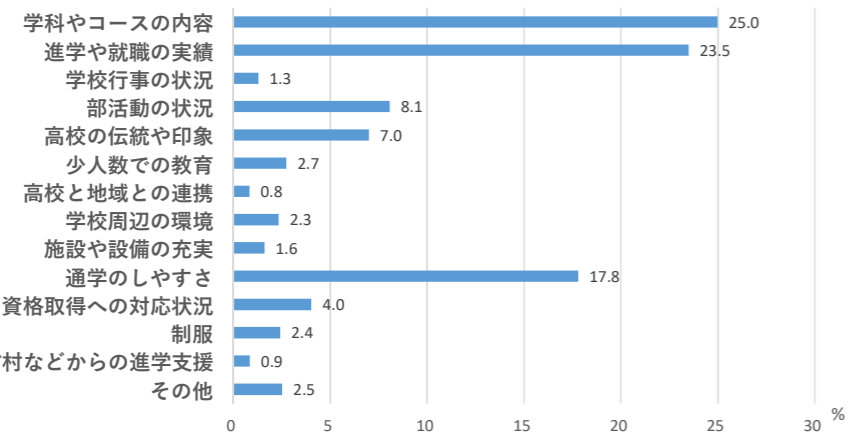
設問4 お子様が進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。



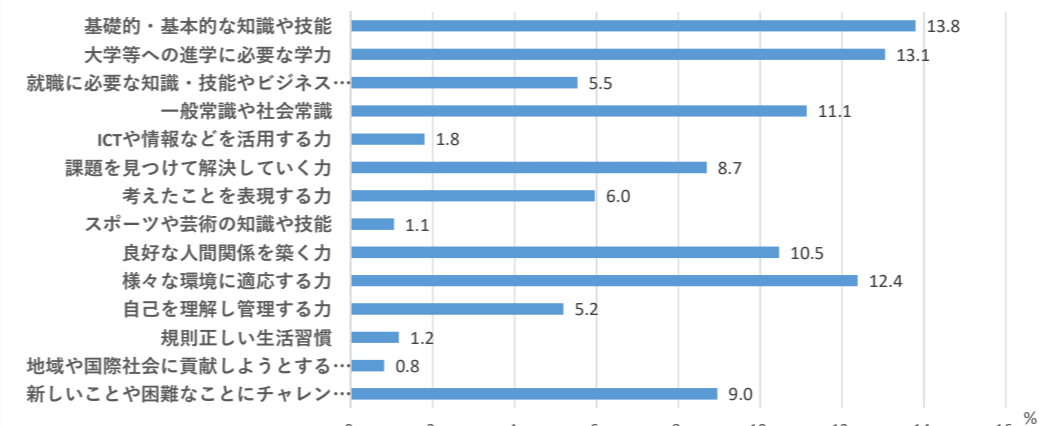
設問6 高校入試のときに、学力検査以外で、受験生のどのようなところが評価されるとよいと思いますか。



設問5 お子様が進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。



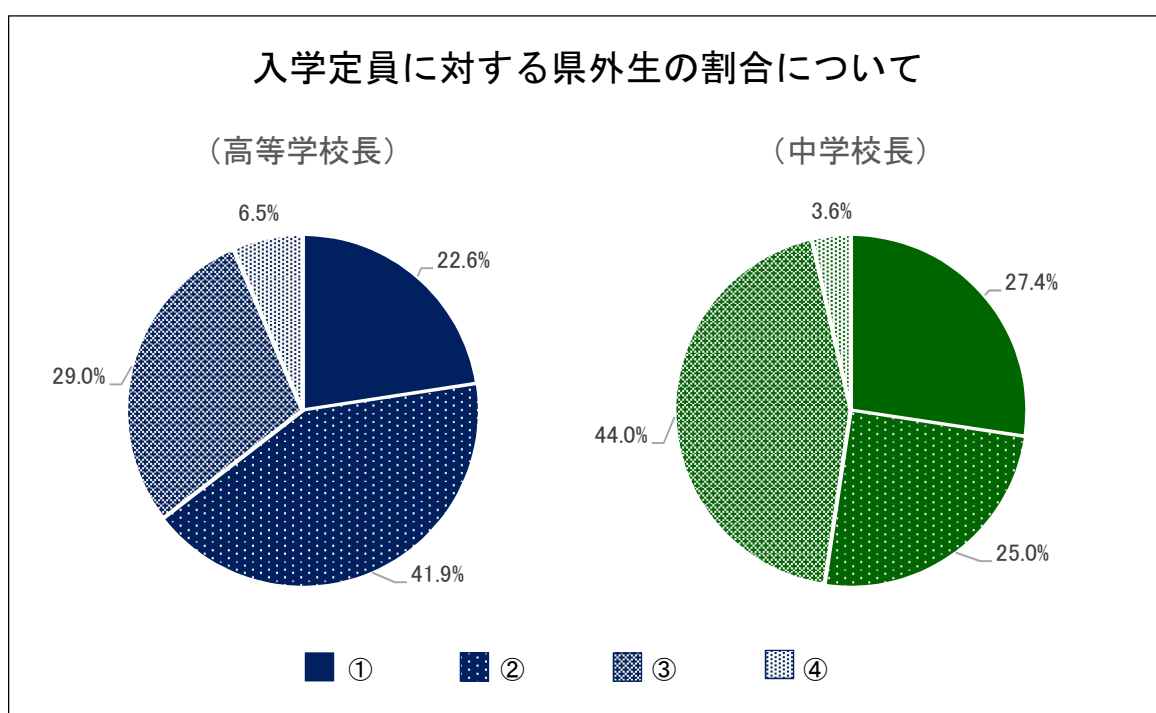
設問7 お子様には高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。



【校長用】県立高等学校の在り方についてのアンケート調査結果について（概要版）

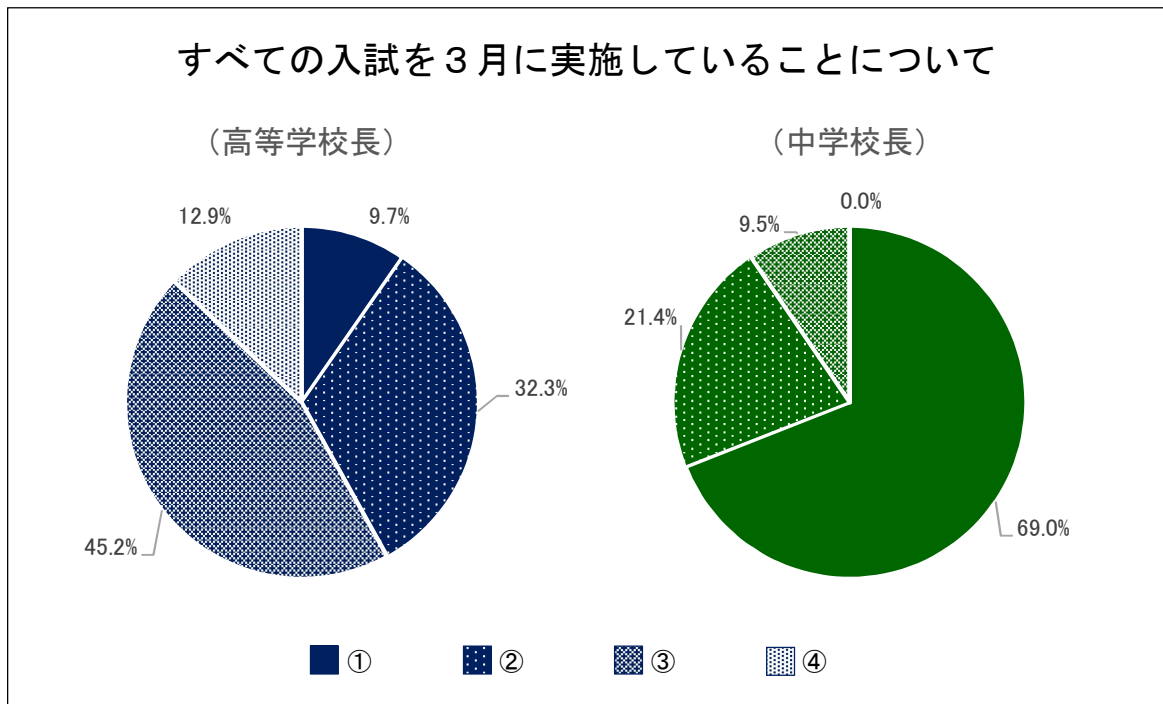
設問1 県立高校の入学定員に対する県外生の割合（一家転住を除く）について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- ① すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）は特に定めずに、募集した方がよいと思う。
- ② 近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を定める県立高校と定めない県立高校とをそれぞれ決定し、募集した方がよいと思う。
- ③ すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を決定した方がよいが、その割合については、近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、学校により異なる割合とし、募集した方がよいと思う。
- ④ すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を統一したうえで、募集した方がよいと思う。



設問2 公立高校入試のA日程、B日程、C日程をすべて3月に実施していることについて、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

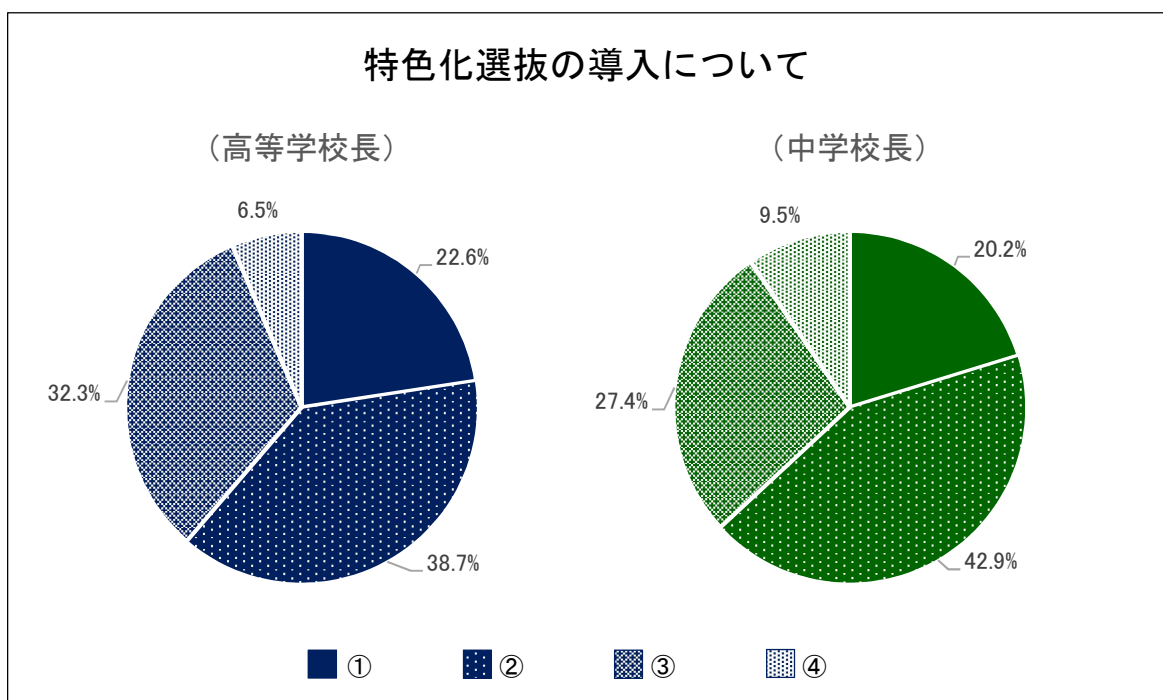
- ① よいと思う
- ② どちらかといえばよいと思う
- ③ どちらかといえばよくないと思う
- ④ よくないと思う



設問3 他県においてすでに実施している特色化選抜の導入について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

※ 特色化選抜とは、志願者の目的意識や主体性をより重視する選抜方法のことで、志願者は、熱心に取り組んできたことや、志願先高等学校が示す「求める生徒像」に向けて努力したことを生かして受験することができます。また、各高等学校は、各校が実施する検査や志願理由書等を通して、「目的意識」や「学びに向かう力」、「思考力、判断力、表現力等」を総合的に判断します。

- ① 導入した方がよいと思う
- ② どちらかといえば導入した方がよいと思う
- ③ どちらかといえば導入しない方がよいと思う
- ④ 導入しない方がよいと思う



遠隔教育推進事業の経緯

(1) 事業開始時の現状・課題

- ◆ 中山間地域の小規模高等学校では、生徒数が少なく教員の配置数が限られるなか、中心部の大規模校のように、大学の受験に必要な科目をすべて開講することは困難な場合が多い。
- ◆ 地元を離れて高等学校に進学する生徒もおり、中山間地域の高等学校の生徒数が減少している。

(2) 経緯

H30.12月 県立高等学校再編振興計画（後期実施計画）策定

IV-1: ICTの活用による中山間地域の高等学校の教育の充実
 (4) 今後の方向性 イ 遠隔教育の実施
 「県教育センターを配信拠点とした遠隔授業・補習授業を全ての中山間地域の高等学校に展開することができるよう、実施体制の構築や機器・通信網の整備を促進する」

R元.4月 教育センター内に遠隔教育等を担当する次世代型教育推進部 設置

- (令和元年度) **中山間地域の全ての小規模高校(10校)に遠隔教育システム導入**
 R2.3月 教育委員会規則「高知県立高等学校における遠隔授業の実施に関する規則」公布
 R2.4.1 教育センター内に「遠隔授業配信センター」設置
- (令和2年度) **中山間地域の高等学校で単位認定を伴う遠隔授業を開始**
 県内全ての小規模高校等に遠隔教育システムを導入
- (令和3年度～令和5年度)
 文科省研究事業「COREハイスクール・ネットワーク構想」受託
 (令和5年度) 遠隔授業配信センターからの遠隔授業：16校に対し延べ34講座

<遠隔教育推進事業>

令和5年度の実施予定及び今後の展開

R5.4.3
【教育センター】

遠隔教育システムを活用し、遠隔授業配信センターから、全ての小規模高校に対して難関大学への進学等の生徒のニーズに応じた授業や補習等を配信し、**学校規模や地域間における教育機会の格差の解消を図る。**

令和4年度の取組

- ①2教科で同時配信、3校同時配信の研究
- ②学校相互型配信試行、魅力化・特色化の実践

令和5年度の取組

- ①学校相互型配信の本格実施
- ②科目及び同時配信の拡充

1 全ての小規模高校に遠隔授業等の配信

◆ **配信拠点型遠隔授業** 遠隔授業配信センターから14校に対し、延57名に23講座、週74時間

◆ 教育センター内に、**スタジオを増設し遠隔教育システムを整備**

教科等	配信先
数学	中芸高校、城山高校、高岡高校、窪川高校、四万十高校、大方高校、西土佐分校 「 播磨高校、宿毛高校 」同時配信
理科 物理・生物	嶺北高校、清水高校 「 室戸高校、徳原高校 」同時配信
英語	中芸高校、吾北分校、佐川高校、窪川高校、四万十高校、西土佐分校

※本校・分校間における授業の配信
 追手前高校→吾北分校

◆ **遠隔補習等** 全ての小規模高校等、18校に配信

- ・大学入試対策補習
- ・グループワーク型受験対策補習
- ・公務員試験対策補習
- ・遠隔教育システム未導入の須崎総合高校・安芸高校の試行
- ・英検二次試験対策補習
- ・危険物取扱者試験対策補習
- ・キャリア教育講演会

	R4 (実績)	R5	R6 (予定)
遠隔授業時間数	14校74時間	16校102時間	16校104時間
複数校同時配信等	同時配信を2教科で実施、うち1講座では3校同時配信を試行	「情報Ⅰ」新設、同時配信を2教科3科目で計画	「情報Ⅰ」拡充3校(12単位)→5校(18単位)

- ◆ **遠隔補習等**
- ・公務員試験対策補習：県都から離れた地域の**高等学校への拡充** (遠隔教育システム未導入での受講)
- ・キャリア教育講演会：**全ての高等学校への拡充** (ライブ配信に加え、録画視聴)

2 高知版CORE遠隔教育ネットワーク構想

※ 文部科学省研究指定事業「地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業 (COREハイスクール・ネットワーク構想)」の最終年度 (まとめ)

目的

高知県西部に位置する幡多地域等の高等学校に遠隔教育ネットワークを構築し、個々の高校の教育水準の維持・向上から、**ネットワーク全体としての教育水準の維持・向上**へと取組を進展させ、地域間格差を解消し生徒の進路希望を実現する。

- ・有識者による**CORE遠隔教育評価委員会**による外部評価
- ・**高校魅力化評価システム**による検証

構成校

清水高校、宿毛高校、宿毛工業高校、中村高校、中村高校西土佐分校、幡多農業高校、大方高校、窪川高校、四万十高校、遠隔授業配信センター

	R4	R5 (研究指定最終年度)	R6以降
遠隔授業	6校 R3遠隔授業実施5校(窪川、四万十、大方、西土佐、清水)に、宿毛追加	8校 幡多農業、宿毛工業追加	幡多ネットワーク構築済み R6 高吾ネットワークの構築 R7 安芸ネットワークの構築
学校相互型	4科目試行	4科目本格実施	継続・拡充
地域課題探究学習発表会等、構成校の魅力化・特色化	各校・各地域での探究学習発表会、県内外大学生による活動支援	構成校主催の地域課題探究学習発表会、県内外大学生による活動支援	コンソーシアム会議と連携した地域課題探究学習発表会の開催や魅力化・特色化の推進

高知県の遠隔教育システム機器

配信スタジオ

- ①電子黒板
- ②大型モニター
- ③高画質カメラ
- ④複合機 (画面手箱)
- ⑤高性能PC
- ⑥スピーカー
- ⑦マイク

ホワイトボード

①電子黒板とホワイトボードを授業場面により、使い分け

②カメラのプリセット機能で、ポタソットカメラの向き(画角)を操作

③授業で使用するプリント等は、複合機で送信

④PCにGoogle教員用アカウントを使用してログインすると、ジャムボード等も画面共有が可能

⑤集約マイク&エコーキャンセラー等の機能付きスピーカー

配信側と受信側と同じICT機器

高知県の遠隔授業

遠隔授業の様子 (受信側)

- ①電子黒板：記入内容は、相手側にすくに表示される。
- ②大型モニター
- ③高画質カメラ
- ④複合機 (印刷・コピー)
- ⑤書画カメラ
- ⑥高性能PC
- ⑦マイク
- ⑧スピーカー

配置は異なるが、配信側と受信側と同じICT機器

※ 本県の遠隔教育システムは、対面授業に近い形で受信校で遠隔授業が受講できるよう、大型モニターや電子黒板などの機器を配信側・受信側双方に整備し、授業力が高く進路指導に定評のある教員の授業を配信することで高知市内の進学校との指導環境の差を縮め、小規模校の生徒の進路実現を目指すものである。

配信スタジオ

- ①電子黒板：スライド資料や書画カメラ画像を提示
- ②大型モニター：生徒の息取り(画面)と自分の映像の確認
- ③書画カメラ

書画カメラ(実物投影機)を使って
演示実験を実施

遠隔授業の様子 (受信側)

- ①電子黒板
- ②大型モニター
- ③高画質カメラ
- ④複合機 (印刷・コピー)
- ⑤スピーカー
- ⑥高性能PC
- ⑦マイク

1人1台端末の活用

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して
 ～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～(答申)【概要】

令和3年1月26日
中央教育審議会

第I部 総論

1. 急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力

- 社会の在り方が劇的に変わる「Society5.0時代」の到来
- 新型コロナウイルスの感染拡大など先行き不透明な「予測困難な時代」

新学習指導要領の着実な実施
ICTの活用

一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要

2. 日本型学校教育の成り立ちと成果、直面する課題と新たな動きについて

成果

- 学校が学習指導のみならず、生徒指導の面でも主要な役割を担い、児童生徒の状況を総合的に把握して教師が指導を行うことで、子どもたちの知・徳・体を一体で育む「日本型学校教育」は、諸外国から高い評価
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、全国的に学校の臨時休業措置が取られたことにより再認識された学校の役割
 - ①学習機会と学力の保障 ②全人的な発達・成長の保障 ③身体的、精神的な健康の保障（安全・安心につながることもできる居場所・セーフティネット）

課題

子どもたちの意欲・関心・学習習慣等や、高い意欲や能力をもった教師やそれを支える職員の力により成果を挙げる一方、変化する社会の中で以下の課題に直面

- 本来であれば家庭や地域でなすべきことまでが学校に委ねられることになり、結果として学校及び教師が担うべき業務の範囲が拡大され、その負担が増大
- 子どもたちの多様化（特別支援教育を受ける児童生徒や外国人児童生徒等の増加、貧困、いじめの重大事態や不登校児童生徒数の増加等）
- 生徒の学習意欲の低下
- 教師の長時間勤務による疲弊や教員採用倍率の低下、教師不足の深刻化
- 学習場面におけるデジタルデバイスの使用が低調であるなど、加速度的に進展する情報化への対応の遅れ
- 少子高齢化、人口減少による学校教育の維持とその質の保証に向けた取組の必要性
- 新型コロナウイルス感染症の感染防止策と学校教育活動の両立、今後起こり得る新たな感染症への備えとしての教室環境や指導体制等の整備

教育振興基本計画の理念
（自立・協働・創造）の継承

学校における
働き方改革の推進

GIGAスクール構想の
実現

新学習指導要領の
着実な実施

必要な改革を躊躇なく進めることで、従来の日本型学校教育を発展させ、「令和の日本型学校教育」を実現

2

3. 2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

① 個別最適な学び（「個に応じた指導」（指導の個別化と学習の個性化）を学習者の視点から整理した概念）

- ◆ 新学習指導要領では、「個に応じた指導」を一層重視し、指導方法や指導体制の工夫改善により、「個に応じた指導」の充実を図るとともに、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整えることが示されており、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ることが必要
- ◆ GIGAスクール構想の実現による新たなICT環境の活用、少人数によるきめ細かな指導体制の整備を進め、「個に応じた指導」を充実していくことが重要
- ◆ その際、「主体的・対話的で深い学び」を実現し、学びの動機付けや幅広い資質・能力の育成に向けた効果的な取組を展開し、個々の家庭の経済事情等に左右されることなく、子どもたちに必要な力を育む

指導の個別化

- 基礎的・基本的な知識・技能等を確実に習得させ、思考力・判断力・表現力等や、自ら学習を調整しながら粘り強く学習に取り組む態度等を育成するため、支援が必要な子どもにより重点的な指導を行うことなど効果的な指導を実現
- 特性や学習進度等に応じ、指導方法・教材等の柔軟な提供・設定を行う

学習の個性化

- 基礎的・基本的な知識・技能等や情報活用能力等の学習の基盤となる資質・能力等を土台として、子どもの興味・関心等に応じ、一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することで、子ども自身が学習が最適となるよう調整する

- ◆ 「個別最適な学び」が進められるよう、これまで以上に子どもの成長やつまづき、悩みなどの理解に努め、個々の興味・関心・意欲等を踏まえてきめ細かく指導・支援することや、子どもが自らの学習の状況を把握し、主体的に学習を調整することができるよう促していくことが求められる
- ◆ その際、ICTの活用により、学習履歴（スタディ・ログ）や生徒指導上のデータ、健康診断情報等を利活用することや、教師の負担を軽減することが重要

それぞれの学びを一体的に充実し
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげる

② 協働的な学び

- ◆ 「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう、探究的な学習や体験活動等を通じ、子ども同士で、あるいは多様な他者と協働しながら、他者を価値ある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を充実することも重要
- ◆ 集団の中で個が埋没してしまうことのないよう、一人一人のよき点や可能性を生かすことで、異なる考え方が組み合わせられ、よりよい学びを生み出す

- 知・徳・体を一体的に育むためには、教師と子ども、子ども同士の関わり合い、自分の感覚や行為を通して理解する実習・実験、地域社会での体験活動など、様々な場面でリアルな体験を通して学ぶことの重要性が、AI技術が高度に発達するSociety5.0時代にこそ一層高まる
- 同一学年・学級はもとより、異学年間の学びや、ICTの活用による空間的・時間的制約を超えた他の学校の子供等との学び合いも大切

3

3. 新時代に対応した高等学校教育等の在り方について

(1) 基本的な考え方

- 高等学校には様々な背景を持つ生徒が在籍していることから、生徒の多様な能力・適性、興味・関心等に応じた学びを実現することが必要
- 高等学校における教育活動を、高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するためのものへと転換
- 社会経済の変化や令和4年度から実施される新しい高等学校学習指導要領を踏まえた高等学校の在り方の検討が必要
- 生徒が高等学校在学中に主権者の1人としての自覚を深めていく学びが求められていることを踏まえ、学びに向かう力の育成やキャリア教育の充実を図ることが必要
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を通じて再認識された高等学校の役割や価値を踏まえ、遠隔・オンラインと対面・オフラインの最適な組み合わせを検討

(2) 高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための各高等学校の特色化・魅力化

- ① **各高等学校の存在意義・社会的役割等の明確化（スクール・ミッションの再定義）**
 - ・各設置者は、各学校の存在意義や期待される社会的役割、目指すべき学校像を明確化する形で再定義
- ② **各高等学校の入口から出口までの教育活動の指針の策定（スクール・ポリシーの策定）**
 - ・各学校はスクール・ミッションに基づき、「育成を目指す資質・能力に関する方針」「教育課程の編成及び実施に関する方針」「入学者の受入れに関する方針」の3つの方針（スクール・ポリシー）を策定・公表
 - ・教育課程や個々の授業、入学者選抜等について組織的かつ計画的な実施とともに不断の改善が必要
- ③ **「普通教育を主とする学科」の弾力化・大綱化（普通科改革）**
 - ・「普通教育を主とする学科」を置く各高等学校が、各設置者の判断により、学際的な学びに重点的に取り組む学科、地域社会に関する学びに重点的に取り組む学科等を設置可能とする制度的措置
 - ・新たな学科における教育課程においては、学校設定教科・科目や総合的な探究の時間を各年次において体系的に開設、国内外の関係機関との連携・協働体制の構築、コーディネーターの配置
- ④ **産業界と一体となって地域産業界を支える革新的職業人材の育成（専門学科改革）**
 - ・地域の産官学が一体となり将来の地域産業界の在り方を検討、専門高校段階での人材育成の在り方を整理、それに基づく教育課程の開発・実践、教師の資質・能力の向上と施設・整備の充実
 - ・高等教育機関等と連携した先取り履修等の取組推進、3年間に限らない教育課程や高等教育機関等と連携した一貫した教育課程の開発・実施の検討
- ⑤ **新しい時代にごそ求められる総合学科における学びの推進**
 - ・多様な開設科目という特徴を生かした教育活動を展開するため、教科・科目等とのつながりや2年次以降の学びとの接続を意識したカリキュラム・マネジメント、ICTの活用を伴った各高等学校のネットワーク化による他校の科目履修を単位認定する仕組みの活用、外部人材や地域資源の活用の推進
- ⑥ **高等教育機関や地域社会等の関係機関と連携・協働した高度な学びの提供**
 - ・特色・魅力ある教育活動のため、地域社会や高等教育機関等の関係機関との連携・協働が必要
 - ・各学校や地域の実情に応じ、コンソーシアムという形も含めて関係機関との連携・協働をコーディネートする体制を構築
 - ・複数の高等学校が連携・協働して高度かつ多様なプログラムを開発・共有し、全国の高校生がこうした学習プログラムに参加することを可能とする取組の促進

(3) 定時制・通信制課程における多様な学習ニーズへの対応と質保証

- ① **専門スタッフの充実や関係機関との連携強化、ICTの効果的な活用等によるきめ細やかな指導・支援**
 - ・SC・SSW等の専門スタッフの充実や関係機関等との連携促進
 - ・多様な学習ニーズに応じたICTを効果的に利活用した指導・評価方法の在り方等の検討
- ② **高等学校通信教育の質保証**
 - ・通信教育実施計画の作成義務化、面接指導等実施施設の教育環境の基準や少人数による面接指導を基幹とすべきことの明確化、教育活動等に関する情報公開の義務化等による質保証の徹底

(4) STEAM教育等の教科等横断的な学習の推進による資質・能力の育成

- STEAMのAOの範囲を芸術、文化のみならず、生活、経済、法律、政治、倫理等を含めた広い範囲で定義し推進することが重要
- 文理の枠を超えて教科等横断的な視点に立って進めることが重要
- 小中学校での教科等横断的な学習や探究的な学習等を充実
- 高等学校においては総合的な探究の時間や理数探究を中心としてSTEAM教育に取り組むとともに、教科等横断的な視点で教育課程を編成し、地域や関係機関と連携・協働しつつ、生徒や地域の実態にあった探究学習を充実

(5) 高等専修学校の機能強化

- 国による教育カリキュラムの開発、地域・企業等との連携を通じた教育体制の構築支援、好事例の収集・分析・周知

4

新しい時代の高等学校教育の在り方ワーキンググループ審議まとめ（概要）

～多様な生徒が社会とつながり、学が意欲が育まれる魅力ある高等学校教育の実現に向けて～

（令和2年11月13日）

第1章 高等学校教育を取り巻く現状と課題認識

- 高等学校には多様な入学動機や進路希望、学習経験などを持つ生徒が在籍している現状を踏まえた教育活動が極めて重要
- 高校生の学校生活への満足度や学習意欲は中学校段階に比べて低下しており、高校生の学習意欲を喚起するためのものへと転換することが必要
- 大学入学や就職等の出口のみを目標とすることなく、他分野に関する理解や、新たなことを学び、挑戦する意欲を育むための学びが不可欠
- 産業構造や社会システムの激変、少子化の進行等の社会経済の有り様を踏まえた高等学校教育の在り方の検討が必要

第2章 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を通じて再認識された高等学校の役割・在り方

- 学習機会と学力を保障するという役割のみならず、生徒にとって安全・安心な居場所を提供するという福祉的機能や、社会性・人間性を育むといった社会的機能をも有するという高等学校の多面的な役割・在り方を再認識
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、生徒が長期間登校できない状況下において、ICTも最大限活用した学習保障の必要性が顕在化
- 遠隔・オンラインか対面・オフラインかという二元論に陥らず、最適な組合せによって、全ての生徒の可能性を引き出す学びの実現が必要

これらの前提を踏まえ、以下の方策を実施

第3章 高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための各高等学校の特色化・魅力化に向けた方策

【1. 各学科に共通して取り組むべき方策】

- (1) **現代的な諸課題に対応し、20年後・30年後の社会像を見据えて必要となる資質・能力の育成**
 - 国内外の大学、企業、地元市町村等の関係機関と連携した高度かつ多様な学びの提供
- (2) **地域の実態に応じた多様な高等学校教育の実現**
 - 中山間地域・離島等に立地する小規模高等学校が教育課程の共通化・相互互換を図ることで、地理的制約を超えて教育資源を効果的に活用
 - 都道府県は、地元市町村等との丁寧な意見交換を通じて公立高等学校の在り方を検討。その際、総合教育政策会議を活用した首長部局との連携も有効
- (3) **各高等学校の存在意義・社会的役割等の明確化（スクール・ミッションの再定義）**
 - 各設置者が、各高等学校の存在意義や社会的役割、目指すべき学校像をスクール・ミッションとして再定義
- (4) **各高等学校の入口から出口までの教育活動の指針（スクール・ポリシー）の策定**
 - 各高等学校は、高等学校教育の入口から出口までの教育活動を一貫した体系的なものに再構築するため、「育成を目指す資質・能力に関する方針」「教育課程の編成及び実施に関する方針」「入学者の受入れに関する方針」（仮称）を策定・公表
- (5) **地域社会や高等教育機関等の関係機関と連携・協働した学びの実現**
 - 各高等学校の目的を踏まえ、地域社会や高等教育機関等との連携・協働を推進（例：地元市町村等との協働体制であるコンソーシアムの構築）

5

第3章 高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための各高等学校の特色化・魅力化に向けた方策

【2. 学科の特質に応じた教育活動の充実強化】

(1) 普通科改革

各設置者の判断により、「普通教育を主とする学科」として、下記のような特色・魅力ある学科の設置を可能化

【学際的な学びに重点的に取り組む学科】

…SDGsの実現やSociety 5.0の到来に伴って生じる諸課題に着目し、国際社会及び日本社会における課題の発見・解決に資する資質・能力を育成
…国内外の高等教育機関や国際機関、国の機関等との連携・協働により、大学教育の先取り履修や高大連携講座の仕組みの構築などを実施

【地域社会に関する学びに重点的に取り組む学科】

…地元市町村を中心とする地域社会の有する課題・魅力に着目し、地域社会の持続的な発展や価値の創出に資する資質・能力を育成
…地元の市町村、高等教育機関、企業・経済団体等との連携・協働により、フィールドワークや事例研究、社会人講座などを実施

【その他特色・魅力ある学びに重点的に取り組む学科】…上記2学科を参照しつつ育成を目指す資質・能力を設定し、関係機関との連携・協働した教育を実施

(2) 専門学科改革

➢ 産業界を核として地域の産官学が一体となって、将来の地域産業界・高等学校段階での人材育成の在り方を検討し、それに基づく教育課程を開発・実践
➢ 産業界教育施設・設備の計画的な整備、これを支える財政的措置の充実、地元企業の施設の活用等の工夫による最先端の施設・設備に触れる機会を創出

(3) 新しい時代に求められる総合学科の在り方

➢ 多様な科目開設を実現するために、ICTも活用して他校の科目を履修して単位認定する仕組みの活用や、外部人材の活用を推進

第4章 定時制・通信制課程等における多様な学習ニーズへの対応と質保証

【1. 定時制・通信制課程等における多様な学習ニーズへの対応】

➢ 制度創設時と異なり勤労青年に限らず多様な生徒が在籍している定時制・通信制課程の現状を踏まえ、多様な生徒のニーズにきめ細かく対応するため、SC・SSW等の専門スタッフの充実、関係機関との連携促進、ICTの効果的な活用、少年院在院者への高等学校教育機会の提供等を推進

【2. 高等学校通信教育の質保証方策】

(1) 教育課程の編成・実施の適正化

➢ 各年度における添削指導・面接指導・試験の年間計画等を「通信教育実施計画」(仮称)として策定・明示することを義務付け
➢ 面接指導は少人数で行うことを基幹とすることや、集中スクーリングにおいて1日に実施する面接指導の時間数を適切に定めること、多様なメディアを利用して行う学習の報告課題等に対する観別学習状況の評価の実施、試験の実施時間・時期を適切に設定することなどを明確化

(3) 多様な生徒にきめ細かく対応するための指導体制の充実

➢ 養護教諭、SC・SSW等の専門スタッフの充実や関係機関等との連携促進を図るとともに、きめ細かく指導・支援を実現するための教諭等の人数を明確化

(4) 主体的な学校運営改善の徹底

➢ 法令に基づく学校評価の実施・公表の徹底とともに、「自己点検チェックシート」(仮称)に基づく自己点検の実施・公表
➢ 教員・生徒・教育課程・施設設備等に関する学校の基本情報の開示を義務付け。ICTを基盤とした先端技術の効果的な活用に向けた実証研究を実施

(2) サテライト施設の教育水準の確保

➢ 実施校の責任下におけるサテライト施設の把握・管理、情報開示の徹底、面接指導等実施施設の共通の基準に関して実施校と同等の教育環境を確保

6

新しい時代の高等学校教育の実現に向けた制度改正等について (概要)

○ 『『令和の日本型学校教育』の構築を目指して(答申)』(令和3年1月26日 中央教育審議会)及び「新しい時代の高等学校教育の在り方ワーキンググループ(審議まとめ)」(令和2年11月13日 同ワーキンググループ)等を踏まえて、学校教育法施行規則、高等学校設置基準、高等学校通信教育規程等の一部改正等を行った。

1 各高等学校の特色化・魅力化【学校教育法施行規則・高等学校設置基準の一部改正、通知事項】

◆ 各高等学校に期待される社会的役割等の再定義

高等学校の設置者は、高等学校が下記の「三つの方針」を策定する前提として、各高等学校やその立地する市区町村等と連携としつつ、**各高等学校に期待される社会的役割等(いわゆるスクール・ミッション)を再定義**することが望まれる。

◆ 高等学校における「三つの方針」の策定・公表

高等学校は、当該学校、全日・定時・通信制の課程又は学科ごとに**以下の方針(いわゆるスクール・ポリシー)を定め、公表するものとする。**

- 高等学校学習指導要領に定めるところにより**育成を目指す資質・能力に関する方針**
- 教育課程の編成及び実施に関する方針**
- 入学者の受け入れに関する方針**

(※) 令和4年4月1日から施行(令和6年度末まで経過措置)

◆ 高等学校と関係機関等との連携協力体制の整備

高等学校は、当該学校における教育活動その他の学校運営を行うに当たり、**関係機関等との連携協力体制の整備に努めることとする。**

(※) 令和4年4月1日から施行

2 普通科改革(高等学校における「普通教育を主とする学科」の弾力化)

【高等学校設置基準・高等学校学習指導要領の一部改正】

・ **普通教育を主とする学科として、普通科以外の学科を設置可能とする。**

・ 普通科以外の普通教育を主とする学科においては、**各学科の特色等に応じた学校設定教科・科目を設け、2単位以上**を全ての生徒に履修させるなどして教育課程を編成することとする。

・ 普通教育を主とする学科のうち、学際領域に関する学科及び地域社会に関する学科については以下のとおりとする。

- 学際領域に関する学科については**大学等との連携協力体制を整備するものとする。**
- 地域社会に関する学科については**地域の行政機関等との連携協力体制を整備するものとする。**
- 上記2学科は、**関係機関等との連絡調整を行う職員の配置その他の措置を講じるよう努めるものとする。**

(※) 令和4年4月1日から施行予定

7

3

高等学校通信教育の質保証【高等学校通信教育規程等の一部改正、通知事項】

① 通信制課程における教育課程の編成・実施の適正化

◆ 通信教育実施計画の作成・明示等

・通信教育の方法・内容や一年間の計画等を科目ごとに記載した計画として、通信教育実施計画を策定・明示するものとする。

◆ 同時に面接指導を受ける生徒数

・同時に面接指導を受ける生徒数は、少人数とすることを基本としつつ、40人を超えないものであることを明確化。

◆ 関係法令の趣旨明確化

・試験は、添削指導・面接指導との関連を図り、その内容及び時期を適切に定めなければならないこととする。
 ・多様なメディアを利用して行う学習により面接指導等の時間数を免除する場合には、本来行われるべき学習の量・質を低下させることがないよう、免除する時間数に応じて報告課題等の作成を求めるとともに、多面的・多角的な評価を行うなど学習評価の充実を図るものとする。
 ・集中スクーリングは、多くとも1日8単位時間までを目安に設定するなど、生徒・教師の健康面・指導面の効果を考慮して適切に定めることとする。

② サテライト施設の教育水準の確保

◆ サテライト施設の法的位置付けの明確化

・通信制高校の展開するサテライト施設について、最低限の教育水準を確保するため、「通信教育連携協力施設」として法的位置付けを明確化。

◆ 高等学校教育を担うに相応しい教育水準の確保

・面接指導等の実施に連携協力するサテライト施設は、本校の基準に照らして、適切な編制・施設・設備等を備えなければならないものとする。
 ・所轄の都道府県の区域外に所在するサテライト施設は、その所在地の都道府県知事が定める設置認可基準を参照して、適切性を確認する。

③ 主体的な学校運営改善の徹底

◆ サテライト施設を含めた学校評価の充実

・通信制高校の展開するサテライト施設について、自己評価の実施・公表を行うとともに、関係者評価の実施・公表を努めるものとする。

◆ 教育活動等の情報の公表

・公的な教育機関として社会への説明責任を果たし、外部から適切な評価を受けながら教育水準の向上を図る観点から、サテライト施設ごとに、生徒数・教職員数、教育課程、施設・設備等の教育環境、卒業後の進路状況など、教育活動等の情報を公表するものとする。

(※) 令和4年4月1日から施行予定

4

多様な学習ニーズへの対応【学校教育法施行規則、高等学校単位制教育規程等の一部改正】

◆ 学校間連携制度の対象拡大 ・ 学校間連携制度の対象について総合的な学習の時間（総合的な探究の時間）を加える。

◆ 少年院の矯正教育の単位認定 ・ 少年院の矯正教育で、高等学校学習指導要領に準じて行うものについて、単位認定を可能とする。

(※) 令和3年4月1日から施行予定

◆ 単位制課程における教育課程の情報の公表 ・ 単位制高等学校の設置者は、その教育課程に関する情報を明示するものとする。

(※) 令和4年4月1日から施行予定

8

各高等学校に期待される社会的役割の再定義

■ 背景

- ✓ 各高校の在り方を検討する上で、各高校が育成を目指す資質・能力を明確化することが重要
- ✓ しかし、学校教育目標等が抽象的で分かりにくい、校内外への共有・浸透が不十分といった指摘

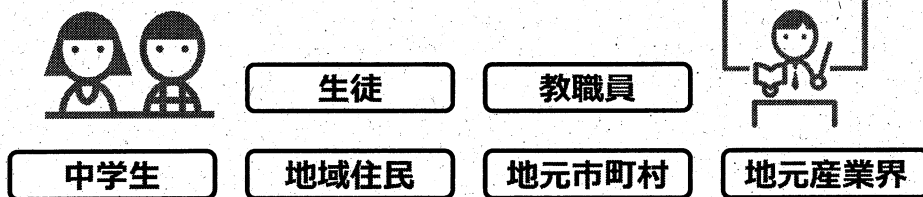
社会的役割（スクール・ミッション）の再定義

- ✓ 各高校の存在意義
- ✓ 期待される社会的役割
- ✓ 目指すべき高等学校像

高等学校の設置者が各学校や地元自治体等の関係者と連携しながら再定義（施行通知で記載）

- ✓ 生徒の状況・意向・期待
- ✓ 現在の社会・地域の実情
- ✓ 学校の歴史・伝統
- ✓ 将来の社会像・地域像

高等学校の役割・理念を分かりやすく提示



- ✓ 中学校における進路指導の充実や中学生の学校選択、高校生の科目選択にも資するものとして期待

9

高等学校における「三つの方針」の策定・公表

「三つの方針」(スクール・ポリシー)の策定・公表(学校教育法施行規則の改正)

- ✓ 高等学校教育の入口から出口までの教育活動を一貫した体系的なものへと再構成
- ✓ 各高等学校教育の継続性を担保
 - ▶ 特色・魅力ある教育の実現に向けた整合性のある指針として「三つの方針」を策定・公表

第一百三條の二 高等学校は、当該高等学校、全日制の課程、定時制の課程若しくは通信制の課程又は学科ごとに、次に掲げる方針を定め、公表するものとする。

- 一 高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針
- 二 教育課程の編成及び実施に関する方針
- 三 入学者の受入れに関する方針

- ✓ 各高等学校における育成を目指す資質・能力を明確化・具体化
- ✓ カリキュラム・マネジメントを通じて、学校全体の教育活動の組織的・計画的な改善へと結実
- ✓ スクール・ポリシーを基準にして、高等学校の教育活動や業務内容を精選・重点化
- ✓ 学校評価において、スクール・ポリシーに照らして自らの取組を点検・評価

三つの方針の内容

- ✓ 生徒や入学希望者の学習意欲を喚起し、学校生活や将来に対する展望を持ちやすい表現・内容
- ✓ 日常的に参照可能なよう、総花的なものせず真に重点的に取り組む内容を示す指針
- ✓ スクール・ポリシーについても日々の教育活動の検証等を通じた見直し

10

高等学校における「三つの方針」の策定・公表

育成を目指す資質・能力に関する方針(グラデュエーション・ポリシー)

- ✓ 各高等学校に期待される社会的役割等に基づき、生徒の卒業後の姿を見据えて、学校教育活動を通じて生徒にどのような資質・能力を育成することを目指すのかを定める基本的な方針となるもの

関係者	意義・効果
生徒	同方針に表れた資質・能力を身に付けることが高等学校生活の目標の一つ 〔卒業時の姿から逆算して日々の授業等への取組 大学入学者選抜や就職活動における自身に関する説明に活用可能〕
教職員	同方針に表された資質・能力を育成することを日々の教育活動の最終的な目標として、年間指導計画の策定や日々の授業の実施・改善
設置者	同方針に基づく各高等学校の取組状況を踏まえて、 予算・人事上の措置 や 指導主事の派遣 などの支援
入学希望者	明確化された卒業時の姿を 学校選択時の参考情報 として活用
関係機関	明確化された各高等学校が育成を目指す資質・能力を踏まえて、 相互のコミュニケーションを円滑化

- ✓ 授業改善等に活用できるよう、**一定の具体性をもった内容**とすることが必要
(その際、定量的なものというよりも、**定性的な目標**として記載されることに留意)
- ✓ 各教科・科目の単位修得と離れて**独自の卒業要件となるのではない**点に留意

11

高等学校における「三つの方針」の策定・公表

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ✓ 育成を目指す資質・能力に関する方針を達成するために、どのような教育課程を編成し、実施し、学習評価を行うのかを定める基本的な方針となるもの

関係者	意義・効果
生徒	同方針の内容を踏まえて、卒業までの学習の道筋を捉える
教職員	同方針に基づいて教育課程全体の体系化や各教科・科目の意味付け一貫した方針の下で年間指導計画の策定や日々の授業の実施・改善等
設置者	同方針に基づく各高等学校の取組状況を踏まえて、 予算・人事上の措置や指導主事の派遣などの支援
入学希望者	教育活動の基本的な方針を 学校選択時の参考情報 として活用
関係機関	各高等学校の教育内容に関する方針が共有されることで 相互のコミュニケーションが円滑化

- ✓ 同方針は**カリキュラム・マネジメントの基盤**。教育課程の編成という計画段階の方針にとどまらず、教育課程の実施や、教育課程の評価に当たって参照されるもの
- ✓ 新学習指導要領において重要視される「**社会に開かれた教育課程**」「**主体的・対話的で深い学び**」「**教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成**」を意識して策定

12

高等学校における「三つの方針」の策定・公表

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ✓ 各高等学校に期待される社会的役割等や、育成を目指す資質・能力に関する方針と教育課程の編成及び実施に関する方針に基づく教育内容等を踏まえ、入学時に期待される生徒像を示す基本的な方針となるもの。

関係者	意義・効果
入学希望者	学校選択時の判断基準や入学に向けた目標
中学校の教職員	進路指導に当たる上での参照情報

- ✓ 一覧性を高める観点から、同方針の公表を各高等学校がそれぞれに行うだけでなく、**都道府県教育委員会のホームページ等で一元的に公表**するなどの工夫
- ✓ 育成を目指す資質・能力に関する方針と教育課程の編成及び実施に関する方針を踏まえ、**これら方針に基づく教育を受ける生徒に対するメッセージ**としてふさわしい内容
- ✓ **生徒の資質・能力は可塑性に富むものであることから**、入学時において求められる資質・能力を余りに厳格に定めることによって、**学ぶ意欲を持った生徒に対して高等学校教育の門戸を閉ざすこととなってはならない**

13

各高等学校に期待される社会的役割等及び「三つの方針」に基づく教育活動の実施・改善 (イメージ)

